本文

圖書頭 圖書寮主事 庶務課長 編修課長 圖書課長 記錄課長

官報 第七千五百四號 明治四十一年七月二日 木曜日 印刷局

○達

會計檢査院達第四號

明治三十九年七月會計檢査院達第三號帝國鐵道官署現金出納證明規程第一條中書式ヲ左ノ通リ改正シ明治四十一年度分ヨリ施行ス

明治四十一年七月二日

會計檢査院長　法學博士子爵田尻稻次郎

明治何年度

何年何月分

現金出納計算書

一計算書ヲ受授スルモノハ其年月日ヲ表紙ニ記載スヘシ
一計算書ノ用紙ハ礬沙引厚貢美濃紙二ツ折ヲ用ヒ左側ニ曲尺一寸餘ノ綴代ヲ存スヘシ
一計算書ハ改竄塗抹ヲ禁ス若シ誤記脫字等ニテ訂正ヲナシタルトキハ二線ヲ横畫シ主任官吏之ニ捺印スヘシ

冊 何
冊 何
書 々
憑 證
何

廳　名

高	拂	備考
圓	圓	
0	0	千若額管保庫金
0	0	千若金現許手
0	0	
0	0	

内譯

摘要	受高 前月受	受高 送高	受高 本月受	受高 計	拂高 前月拂	拂高 送高	拂高 本月拂	拂高 計	殘高	備考
	圓	錢 厘	圓	錢 厘	圓	錢 厘	圓	錢 厘	圓	錢 厘
何年度										
定勘資金										
本益品										
資收用										
計										
何年度										
定勘資金										
本益品										
資收用										
計										
外法令出歳入										
出扶助歳入										
歳入還歳出										
歳入官吏賠償金										
總計										

備考
計算書受高及拂高ニシテ內譯ノ各勘定資金ニ於ケル備考掲記ノ金額ヲ加除シタル額ト符合セサルモノアルトキハ備考ニ其金額竝ニ事由ヲ詳記スヘシ
左記事項アルトキハ各勘定資金別ニ詳記スヘシ但書ノ複雜ニ渉ルモノハ備考ニ代ユルニ計算書添付ヲ要ス
一　受高ハ各勘定資金ニ屬スル歳入金、返納金、同收金、戻入金等事由ノ異ナル毎ニ其金額竝ニ事由但返納金、戻入金等ハ其月繰替拂ニ係ルモノト否サルモノトノ區分
二　拂高ハ各勘定資金ニ屬スル歳出金、現金若クハ雜部金ヨリ歳入ヘ拂込金等事由ノ異ナル毎ニ其金額竝ニ事由
三　科目更正ヲ爲シタルモノアルトキハ繰替拂ヲ爲シタル月竝金額

高	受	摘要
圓	錢 厘	
0	0	度年
0	0	度計
0	0	年
0	0	總計

備考
何何越殘

許 7504 可

第7504号 本文

明治何年度何月分現金出納計算證明候也
職官氏名　印
會計檢査院長宛
年　月　日

○告示

陸軍省告示第二十一號
明治四十年陸軍省告示第十五號中臨時陸軍建築部名古屋支部高岡出張所ハ明治四十一年六月十九日限リ閉鎖ス
明治四十一年七月二日　陸軍大臣　子爵寺内正毅

司法省告示第三十九號
指定倉庫營業者新潟縣長岡市久七、八十六番戸長岡倉庫株式會社ハ今般解散シタル旨新潟地方裁判所長ヨリ報告アリタリ
明治四十一年七月二日　司法大臣　男爵千家尊福

農商務省告示第百六十八號
保險業法第十二條ニ依リ福岡縣福岡市東中洲町二百十二番地九州生命保險株式會社ニ對シ新ニ保險契約ヲ締結スルコトヲ停止シタリ
明治四十一年七月二日　農商務大臣　松岡康毅

農商務省告示第百六十九號
保險業法第十二條ニ依リ富山縣富山市殿町二十一番地北陸生命保險株式會社ニ對シ新ニ保險契約ヲ締結スルコトヲ停止シタリ
明治四十一年七月二日　農商務大臣　松岡康毅

○敍任及辭令

○明治四十一年七月一日
任陸軍砲兵大佐　陸軍砲兵中佐正六位勳三等功四級　矢島岸太郎
任陸軍砲兵中佐　陸軍砲兵少佐正六位勳四等功四級　武田豐太郎
任陸軍工兵少佐　陸軍工兵大尉從六位勳五等　大島義豐
任陸軍輜重兵少佐　陸軍輜重兵大尉從六位勳五等功五級　岡島三郎
任陸軍步兵少佐　陸軍步兵大尉正七位勳四等　山崎直備
任陸軍步兵少佐　陸軍步兵大尉從六位勳四等功五級　堀米代三郎
任陸軍步兵少佐　陸軍步兵大尉從六位勳五等　谷村定規
任陸軍步兵少佐　陸軍步兵大尉從六位勳四等功五級　伊集院郁五郎
任陸軍步兵大尉　陸軍步兵中尉正五位勳五等功五級　內田正吉
任陸軍步兵大尉　陸軍步兵中尉從七位勳六等功五級　水谷鍵造
任陸軍憲兵大尉　陸軍憲兵中尉從七位勳六等　石黑馨
任陸軍憲兵大尉　陸軍憲兵中尉從七位勳五等　村井因憲
任陸軍騎兵中尉　陸軍騎兵少尉正八位勳六等　橫山正
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳五等　加島貞輝
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等　鈴木保助
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等功六級　竹並久太郎
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳五等　萱田達三郎
任陸軍憲兵中尉　陸軍憲兵少尉正八位勳五等　田島勇助
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳五等　山岸安三郎
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等　小田安太郎
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等　古賀一
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等　吉見喜章
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳五等　增子市治
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等　尾尻梅太郎
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等　並木半次郎
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等　杉本久次郎
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等　佐藤恆次郎
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等　大野純
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳五等　濱瀨芳松
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等　齋藤幸四郎
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等功五級　福地貞七
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳五等　早川健五郎
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳五等功五級　細谷新吉
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等　石井靜
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等　仙波富藏
任陸軍輜重兵中尉　陸軍輜重兵少尉正八位勳五等　金谷富介
任陸軍輜重兵中尉　陸軍輜重兵少尉正八位勳六等　丹羽喜三郎
任陸軍憲兵中尉　陸軍憲兵少尉正八位勳五等功五級　安武基熊
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳五等功五級　鈴木定

任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等　正中寶山
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等　蓑島三次郎
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等　鯨井富五郎
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等功五級　眞井濂
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等功五級　篠原仁造
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等功五級　森龜太郎
任陸軍輜重兵中尉　陸軍輜重兵少尉正八位勳五等　木川豐太郎
任陸軍輜重兵中尉　陸軍輜重兵少尉正八位勳五等　薄義雄
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等　鈴木正廣
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等　飯沼信夫
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等　御友龍三郎
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等　齊藤利衞
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等　古野繼之助
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等　淺村秀章
任陸軍輜重兵中尉　陸軍輜重兵少尉正八位勳六等　小林太樹三
任陸軍輜重兵中尉　陸軍輜重兵少尉正八位勳六等　手島磊
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勳六等　栢植鐵三郎
任檢事　敍高等官七等　宮村憲雄
任統監府營林廠長　敍高等官三等　陸軍工兵大佐從五位勳三等功四級　時尾善三郎
任京都府技師　敍高等官七等　津野田誠吾
任新潟縣技師　敍高等官六等　山林技師正七位　江守虎太郎
任新潟縣技師　敍高等官七等　山林屬　大澤龜太郎
任富山縣技師　敍高等官六等　正七位勳六等　新野俊章
任富山縣技師　敍高等官七等　從七位　武知悅三郎
任滋賀縣栗太郡長　敍高等官六等　滋賀縣神崎郡長正七位勳六等　有馬正清
任滋賀縣蒲生郡長　敍高等官五等　滋賀縣栗太郡長從六位勳五等　北川眞愼
任滋賀縣神崎郡長　敍高等官六等　滋賀縣警視從七位勳六等　鹿山虎藏
任滋賀縣警視　敍高等官八等　滋賀縣警部正八位　平塚分四郎
東京府立園藝學校敎諭ニ任ス　陸軍輜重兵中尉從七位勳六等　松木修介
千葉縣立茂原農學校敎諭ニ兼任ス　千葉縣立茂原農學校長從六位　加藤忠治

千葉縣立佐倉中學校長兼千葉縣立佐倉中學校敎諭正七位　小永井解太郎
青森縣立第四中學校長ニ任ス
青森縣立第四中學校長從七位　畑勇吉
千葉縣立佐倉中學校長ニ任ス
山口縣立大島商船學校敎諭正七位勳五等　山田正眞
鹿兒島縣立商船學校長ニ任ス
宮崎縣立農學校敎諭從七位　武知悅三郎
富山縣立農學校長ニ任ス
大澤龜太郎
新潟縣林業技師ニ任ス
正七位勳六等　新野俊章
富山縣農事試驗場技師ニ任ス
陸軍一等主計正　井出治
東京市區改正委員被仰付
香川縣事務官　湯淺倉平
判事　山本福丸
御用有之韓國ヘ被差遣
（各通）
統監府營林廠長　小島好問
滋賀縣蒲生郡長　遠藤宗義
依願免本官
（各通）
兵庫縣屠畜檢査技師　岡林茂寶
埼玉縣立浦和中學校長　高橋重藏
宮崎縣林業技師　占部猪三郎
願ニ依リ本職ヲ免ス（以上七月一日內閣）
學習院敎授　原十太
賜一級俸
學習院敎授　原十太
依願免本官（以上六月三十日宮內省）
從六位勳六等　田中林太郎
內匠寮御用掛被仰付
但奏任待遇
內匠寮御用掛　田中林太郎
年俸千貳百圓下賜
（各通）
正三位勳一等男爵　奈良原繁
從三位勳二等法學博士　木下廣次
正四位勳二等工學博士　石黑五十二
錦鷄間祗候被仰付（以上七月一日同）
內務技師　田中吉二
六級俸下賜
內務技師　田中吉二
大阪土木出張所勤務ヲ命ス（以上六月三十日內務省）
（各通）
北海道廳事務官　楯石駿二郎
一級俸下賜
北海道廳事務官　黑金泰義
六級俸下賜（以上七月一日同）
（各通）
北海道廳支廳長　山浦常吉
仙臺稅務監督局長　楠正篤
稅務監督官　小島誠
稅務監督官　永井繁
稅務監督官　古田忠德
稅務監督官補　原金吾
稅務監督官補　石森銀次
仙臺稅務監督局ニ於テ執行スル大藏省文官普通試驗委員ヲ命ス

第7504号 本文

(各通)

丸龜稅務監督局ニ於テ執行スル大藏省文官普通試驗委員ヲ命ス
丸龜稅務監督局長　川崎軍治
稅務監督官　近藤春臺
稅務監督官　篠崎昇
稅務監督官　大河内友次郎
稅務監督官補　平澤常藏
稅務監督官補　吉村善吉

熊本稅務監督局所得審査委員ヲ命ス
稅務監督官　木村誠次郎

熊本稅務監督局管内熊本稅務署所轄内相續稅審査委員ヲ命ス
稅務官　藤木定致

熊本稅務監督局管内久留米稅務署所轄内相續稅審査委員ヲ命ス
稅務官　中川孝一

熊本稅務監督局管内大牟田稅務署所轄内相續稅審査委員ヲ命ス
稅務官　渡邊重基

熊本稅務監督局管内小倉稅務署所轄内相續稅審査委員ヲ命ス
稅務官　原田一雄

熊本稅務監督局管内大分稅務署所轄内相續稅審査委員ヲ命ス(以上七月一日大藏省)
稅務官　加集一八

五級俸下賜
陸軍技師　宮崎嘉績
(各通)
理事　菊地廣吉
理事　大島　一

十一級俸下賜(以上六月二十七日陸軍省)
八級俸下賜
陸軍技師　田村鎭

樺太守備隊司令部附ヲ免シ臨時陸軍建築部本部附ヲ命ス(以上六月三十日同)
陸軍技師　田村鎭

免本職補近衛步兵第四聯隊大隊長
步兵第六十二聯隊附陸軍步兵少佐　佐治喜一

免本職補步兵第五十聯隊大隊長
步兵第五十一聯隊附陸軍步兵少佐　菅沼來

免本職補步兵第六十二聯隊附
臺灣總督府副官陸軍步兵少佐　山崎直衛

補步兵第十二聯隊附
陸軍步兵少佐　谷村定規

補步兵第五十一聯隊附
陸軍步兵少佐　伊集院郁五郎

免本職補獨立守備第五大隊中隊長
步兵第三十聯隊中隊長陸軍步兵大尉　牛島武稚

補步兵第三十聯隊中隊長
陸軍步兵大尉　水谷鐺造

補輜重兵第十三大隊附
陸軍輜重兵少佐　岡島三郎

免本職補輜重兵第四大隊附
輜重兵第十三大隊附陸軍輜重兵大尉　內田俊亮

免本職補輜重兵第四大隊中隊長
輜重兵第四大隊附陸軍輜重兵大尉　園部他末

休職被仰付
步兵第二十一聯隊附陸軍步兵中佐　木澤啓
(各通)
豫備被仰付(以上七月一日同)
陸軍步兵少佐　馬渡秀雄
陸軍步兵中尉　生田音之進

平戶區裁判所監督ヲ解ク
平戶區裁判所判事判事　額賀靜次郎

天草區裁判所監督ヲ解ク
天草區裁判所判事判事　松岡庸雄

兼補洲本區裁判所判事
神戶區裁判所判事判事　柚木周平

廣島區裁判所檢事代理ヲ解ク
司法官試補　荒地淸介

廣島區裁判所檢事代理ヲ命ス
司法官試補　前田前之助

三級俸下賜
監獄醫　西村義男

四級俸下賜
監獄醫　小笠原虎雄
(各通)
監獄醫　淺田廣輔

五級俸下賜
敎誨師　田中一雄
(各通)
敎誨師　後藤誠諦
敎誨師　光弘祐言
敎誨師　伊東思恭
敎誨師　三上厚之

六級俸下賜
敎誨師　西元龍拳

七級俸下賜(以上六月三十日司法省)

補東京區裁判所檢事兼東京地方裁判所檢事
平戶區裁判所檢事檢事　和田艮平

補竹田區裁判所檢事
大分區裁判所檢事兼大分地方裁判所檢事檢事　久世廣鑑

補平戶區裁判所檢事
竹田區裁判所檢事兼大分區裁判所檢事檢事　近藤治郎

補大分區裁判所檢事
豫備檢事(水戶地方)　水谷彪

十級俸下賜
平戶區裁判所檢事檢事　近藤治郎

十一級俸下賜
大分區裁判所檢事檢事　水谷彪

(各通)
東京區裁判所檢事代理ヲ解ク
司法官試補　松島重隆
司法官試補　飯田益雄

(各通)
東京區裁判所檢事代理ヲ命ス(以上七月一日同)
司法官試補　奧岡喜藏
司法官試補　高井賢三

二級俸下賜
京都帝國大學事務官　石川一
(各通)
京都帝國大學司書官　島文次郎

三級俸下賜
京都帝國大學京都醫科大學附屬醫院藥局長　片山吉則
(各通)
京都帝國大學福岡醫科大學附屬醫院藥局長　酒井甲太郎
京都帝國大學學生監　山本眞吉

四級俸下賜
五級俸下賜(以上六月三十日文部省)
京都帝國大學事務官　中山親和

學術實地指導ノ爲宮城、巖手、靑森、秋田ノ四縣下ヘ出張ヲ命ス(六月三十日東京帝國大學)
東京帝國大學農科大學敎授林學博士　本多靜六

千葉縣銚子ヘ出張ヲ命ス(六月二十九日遞信省)
遞信技師　中山龍次

千葉縣下銚子ヘ出張ヲ命ス
遞信大臣秘書官　辰巳豐吉

千葉縣下ヘ出張ヲ命ス
遞信書記官　若宮貞夫

九州帝國鐵道管理局長ヲ命ス
帝國鐵道廳理事　植村俊平

吳ヘ臨機出張ヲ命ス
海事局技師　野尻狂介

佐賀縣下ヘ出張ヲ命ス
(各通)
海事局技師　片山峰太郎
海事局技師　武田甲子太郎
海事局技師　城與三郎

京都府下ヘモ出張ヲ命ス(以上六月三十日同)

年俸七百圓下賜(六月三十日東京府)
東京府立農事試驗場技師　鈴木孝太

九級俸下賜(六月二十九日福島縣)
福島縣立會津中學校敎諭　大內賢藏

○宮廷錄事

○御沙汰　本月中旬京都帝國大學卒業證書授與式擧行ニ付キ依仁親王殿下ヲ差遣サル、旨御沙汰アラセラレタリ

○皇族發著　鳩彥王、成久王兩殿下ハ昨一日御出發千葉縣下習志野ヘ御旅行アラセラレタリ

○彙報

○官廳事項

○文部省年報摘要(去月三十日ノ續)

神戶高等商業學校ハ商業上必要ナル高等ノ教育ヲ施ス所ニシテ學科ヲ分チテ本科及豫科トシ修業年限ハ豫科一箇年、本科三箇年トス而シテ豫科ヲ二部ニ分チ其第一部ニ入學ヲ許スヘキモノハ中學校卒業者又ハ專門學校入學者檢定規程ニ依ル檢定ニ合格シタル者ノ中ヨリ選拔シ第二部ニ入學ヲ許スヘキモノハ甲種商業學校ヲ卒業シタル者ノ中ヨリ選拔スルモノトス

本年度中諸規程等ノ創定又ハ改正セラレタルモノヲ擧クレハ入學、在學等ニ關スル規定中生徒保證書ノ件ヲ廢止シ願屆等ノ手續ヲ簡便ニシタルト陳列室縱覽規程及校外者圖書閲覽規程ヲ定メ一ハ本校ノ商品標本ヲ一般公衆ニ縱覽セシメ一ハ本校ノ圖書室ヲ公開シテ校外者ニモ圖書閲覽ノ便ヲ得シムルコト、爲シ又給費規程ヲ創定シ本校豫算ニ定メラル、奬學費ノ給與ニ關シテ規定スル所アリタル等ナリ

設備ニ關シテハ既ニ前年度ニ至ルマテニ於テ本校豫定ノ諸工事全部完成シ教室、圖書閲覽室、商品見本陳列室等略々支障ナキニ至レリト雖モ寄宿舍ノ建設ナキカタメ生徒ノ訓育及監督上不便尠カラス故ニ其建設ヲ首トシ其他諸種ノ事業ノ施設ヲ要スヘキモノ頗ル多シトス圖書及商品標本等ハ年々豫算ノ許ス限之カ蒐集ニ努メタルト各地篤志者ヨリ寄贈ニ係ルモノ增加シタルトニ依リ逐年整備ノ域ニ進ミタリト雖モ尙ホ時勢ノ進步ニ伴ヒ其購入補充ヲ要スヘキモノ尠カラス

教員ノ數ハ教授十一人、助教授二人、囑託十八人、外國教師七人、計三十八人ニシテ前年度ニ比シ教授、囑託及外國教師ニ各々一人ヲ增セリ外ニ外國留學中ノ者教授二人アリテ前年度ニ比シ一人ヲ增セリ而シテ前記外國教師ヲ其國籍ニ依リ區別スレハ米國人、英國人各々二人、佛國人、獨國人、淸國人各々一人ナリ其他ノ職員ハ校長一人、書記三人、囑託醫一人、其他ノ囑託員二人、雇員六人ニシテ前年度ニ比シ書記ニ二人ヲ減シ雇員ニ三人ヲ增セリ

生徒ノ數ハ本科三百七十八人、豫科第一部九十五人、第二部四十九人、計百四十四人、總數五百十四人ニシテ前年度ニ比シ本科ニ八十二人、豫科ニ七十八人ヲ增セリ

本年度入學志願者ノ數ハ豫科第一部五百四十三人、第二部百六十六人、計七百九人、其中入學者ハ第一部八十人、第二部四十一人、計百二十一人ニシテ入學志願者百人ニ對スル入學者ノ比例ハ十七人七厘ニ當リ之ヲ前年度ニ比スレハ入學志願者ニ百三十一人ヲ增シ入學者ニ三人、入學志願者百人ニ對スル入學者ノ比例ニ四人三分八厘ヲ減セリ外ニ豫科ヲ修了シ本科ニ進入シタル者百一人ニシテ前年度ニ比シ五十四人ヲ減セリ而シテ本年度豫科入學者ノ年齡ヲ擧クレハ第一部ニ在リテハ最多二十二年三箇月、最少十七年一箇月、平均十九年四箇月、第二部ニ在リテハ最多二十一年四箇月、最少十六年二箇月、平均十八年五箇月ナリ

本年度中途退學者ノ數ハ三十二人、其中疾病ニ因リ退學シタル者十八人、家事係累等ニ因リ退學シタル者二十八人、授業料不納等ニ因リ除名シタル者二人ニシテ外ニ在學中死亡シタル者一人アリ之ヲ前年度ニ比スレハ中途退學者ニ八人ヲ增シ死亡者ニ三人ヲ減セリ

茲ニ教員、生徒、入學志願者、入學者ノ累年比較ヲ示セハ左ノ如シ

神戶高等商業學校

年度	教員 教授	助教授	囑託	外國教師	計	生徒	入學志願者	入學者	入學志願者百人ニ對スル入學者ノ比例
三十九年度	一一	二	一〇	七	三〇	五一四	七〇九	一二一	一七・〇七
三十八年度	一〇	二	九	六	二七	四二五	五七八	一二四	二一・四五
三十七年度	八	二	一〇	三	二三	三二九	六八八	一七三	二五・一五
三十六年度	六	一	六	一	一四	一六九	七〇八	一七二	二四・二九

(備考)　本表入學志願者、入學者ノ部ニハ豫科ヲ修了シ本科ニ進入シタル者ハ之ヲ計入セス

又明治三十九年度ニ係ル生徒、卒業者、入學志願者、入學者ノ學科別ヲ示セハ左ノ如シ

神戶高等商業學校生徒卒業者入學志願者入學者學科別(明治三十九年度)

學科	生徒 第一學年	第二學年	第三學年	計	卒業者	入學志願者	入學者
本科	一二一	一五七	九二	三七〇	—	※一〇一	※一〇一
豫科 第一部	九五	—	—	九五	六七	五四三	八〇
豫科 第二部	四九	—	—	四九	三四	一六六	四一
豫科 計	一四四	—	—	一四四	一〇一	七〇九	一二一

(備考)　本表※印ハ豫科修了者ニ係ルモノナリ

長崎高等商業學校ハ商業ニ從事スル者ニ須要ナル高等教育ヲ施ス所ニシテ其修業年限ヲ三箇年トス

本校ハ前年度ニ於テ創設セラレタルモノニシテ本年度中諸規程等ノ創定又ハ改正セラレタル重ナルモノヲ擧クレハ入學ニ關スル規定ニ入學者學力試驗檢定及無試驗檢定ノ二項ヲ加ヘ授業料ニ關スル規定中一年志願兵服役ニ因ル休學者ヨリハ授業料ヲ徵收セサルコト、爲シ又圖書貸付及閲覽規程細則ヲ設ケテ職員生徒ノ圖書閲覽ニ便シ教員養成規程施行細則ヲ制定シテ本年度ニ於テ學資補給生一人ヲ許可シタル等ナリ

設備ニ關シテハ創設以來校舍ノ建築及其他豫定ノ諸工事著々進行シ本年度ニ至リテハ概ネ其竣工ヲ告ケ圖書閲覽室及商品陳列所ノ如キモ之ヲ開設スルヲ得タリ寄宿舍ハ年度末ニ至リ竣工ヲ告ケタルモ器具其他內部ノ設備未タ完カラサルヲ以テ年度內開舍スルノ運ニ至ラス圖書、器械、商品見本等ハ其急需ヲ要スルモノヨリ著々購入ヲ努メ漸次其完整ヲ期セントス

教員ノ數ハ教授九人、助教授一人、囑託三人、外國教師三人、計十六人ニシテ前年度ニ比シ教授四人、助教授一人、外國教師三人ヲ增シ囑託ニ四人ヲ減セリ而シテ前記外國教師ヲ其ノ國籍ニ依リ區別スレハ獨國人、米國人、淸國人各々一人ナリ其他ノ職員ハ校長一人、書記三人、囑託醫一人、雇員五人ニシテ前年度ニ比シ書記ニ一人、雇員ニ三人ヲ增セリ

生徒ノ數ハ二百十七人、本年度入學志願者ハ三百七十一人、入學者ハ百十六人ニシテ入學志願者百人ニ對スル入學者ノ比例ハ三十一人二分七厘ニ當リ之ヲ前年度ニ比スレハ生徒ニ百五人ヲ增シ入學志願者ニ六十六人ヲ減シ入學者ニ三人、入學志願者百人ニ對スル入學者ノ比例ニ五人四分一厘ヲ增セリ而シテ該入學者ハ孰モ中學校ヲ卒業シタル者ニシテ其年齡ハ最多二十四年二箇月、最少十七年三箇月、平均二十年五箇月ナリ又本年度中途退學者ハ疾病又ハ家事係累ニ因リ退學シタル者四人、授業料不納ニ因リ除名シタル者二人、計六人ニシテ前年度ニ比シ二人ヲ增セリ外ニ在學中死亡シタル者二人アリ

茲ニ教員、生徒、入學志願者、入學者ノ前年比較ヲ示セハ左ノ如シ

長崎高等商業學校

年度	教員 教授	助教授	囑託	外國人	計	生徒 第一學年	第二學年	計	臨入學生徒	入學志願者	入學者	卒業者
三十九年度	一	一	一	三	六	二三	八	三一	一	三一	一一	八
三十八年度	一	一	一	三	六	二一	二	二三	一	三一	一一	一一

山口高等商業學校

年度	教員 教授	助教授	囑託	外國人教師	計	生徒 第一學年	第二學年	計	臨入學生	入學志願者	入學者	卒業者
三十九年度	七	一	五	三	一六	一〇九	三一	一四〇	三七	一四	四四	一〇
三十八年度	七	一	六	三	一七	九三	三一	一二四	三〇	一〇一	四〇	一〇

（備考）　大學豫科ノ一部ニ關スル者ハ之ヲ高等學校ノ部ニ計入セリ

東京高等工業學校

年度	教員 教授	助教授	及囑託	外國人教師	計	生徒	入學志願者	入學者	卒業者
三十九年度	三一	八	六	六	五一	一、一五九	三一	三〇九	一一
三十八年度	三一	一一	六	六	五四	一、〇五二	三一	三〇九	一一
三十七年度	三〇	一一	六	六	五三	九四二	三一	三〇九	一一
三十六年度	二五	一一	六	六	四八	八三九	三一	三〇九	一一
三十五年度	二五	一一	六	六	四八	七九一	三一	三〇九	一一

（備考）　本表ニ掲ケタル學生生徒ノ數ハ明治三十七年度及同三十八年度ニ於ケル入學者ノ數ヲ加ヘ同三十九年度ニ於ケル卒業者ノ數ヲ減シタルモノナリ

東京高等工業學校生徒及卒業者入學志願者入學者學科別（明治三十九年度）

學科	生徒 第一學年	第二學年	計	卒業者	入學志願者	入學者
機械科	一	一	二	一	一	一
電氣科	一	一	二	一	一	一
電氣化學分科	一	一	二	一	一	一
電氣機械分科	一	一	二	一	一	一
造船科	一	一	二	一	一	一
造兵科	一	一	二	一	一	一
採鑛科	一	一	二	一	一	一
冶金科	一	一	二	一	一	一
應用化學科	一	一	二	一	一	一
染色科	一	一	二	一	一	一
紡織科	一	一	二	一	一	一
製圖科	一	一	二	一	一	一
計	一二	一二	二四	一二	一二	一二

（備考）　本表ニ掲ケタル學生生徒ノ數ハ明治三十七年度及同三十八年度ニ於ケル入學者ノ數ヲ加ヘ同三十九年度ニ於ケル卒業者ノ數ヲ減シタルモノナリ

東京高等工業學校生徒及卒業者入學志願者入學者學科別（明治三十九年度）

學科	生徒 第一學年	第二學年	計	卒業者	入學志願者	入學者
機械科	一	一	二	一	一	一
電氣科	一	一	二	一	一	一
電氣化學分科	一	一	二	一	一	一
電氣機械分科	一	一	二	一	一	一
造船科	一	一	二	一	一	一
造兵科	一	一	二	一	一	一
採鑛科	一	一	二	一	一	一
冶金科	一	一	二	一	一	一
應用化學科	一	一	二	一	一	一
染色科	一	一	二	一	一	一
紡織科	一	一	二	一	一	一
製圖科	一	一	二	一	一	一
計	一二	一二	二四	一二	一二	一二

（備考）　本表ニ掲ケタル學生生徒ノ數ハ明治三十七年度及同三十八年度ニ於ケル入學者ノ數ヲ加ヘ同三十九年度ニ於ケル卒業者ノ數ヲ減シタルモノナリ

第7504号　本文

増セリ而シテ本年度入學志願者ハ木工科五十二人、金工科百二人其中補習科一人、機織科十五人、計百六十九人、入學者ハ木工科二十八人、金工科三十六人其中補習科一人、機織科八人、計六十四人ニシテ入學志願者百人ニ對スル入學者ノ比例ハ三十八人四分六厘ニ當リ之ヲ前年度ニ比スレハ入學志願者ニ十一人、入學者ニ五人、入學志願者百人ニ對スル入學者ノ比例ニ三人一分七厘ヲ増セリ又本年度半途退學者ハ疾病ニ因ル者五人、家事係累等ニ因ル者十八人、計二十三人ニシテ外ニ在學中死亡シタル者三人アリ前年度ニ比シ半途退學者ニ三人ヲ減シ死亡者ニ一人ヲ増セリ

附設工業教員養成所ハ工業學校、徒弟學校及工業補習學校ノ校長及教員タルヘキ者ヲ養成シ兼テ工業教育ノ方法ヲ研究スル所ニシテ本科及速成科ヲ置キ本科ヲ分チテ機械科、建築科、染織科、窯業科、應用化學科、工業圖案科ノ六科、速成科ヲ分チテ金工科、木工科、色染科、機織科、陶器科、漆工科ノ六科トシ修業年限ハ本科ニ在リテハ三學年二學期間、速成科ニ在リテハ一學年二學期間トス而シテ該養成所ニ附屬工業補習學校ヲ設置ス

本年度ニ於テ規程ノ改正セラレタル重ナルモノヲ擧クレハ生徒ノ保證人及學資支給人ヲ廢止シ之ニ關スル條項ヲ改正シタルト電氣科ヲ新設シ三學年間ニ於ケル學科程度ヲ本校電氣科電氣機械分科ト同等ナラシムルコト、爲シタル等ナリ

生徒ノ數ハ本科九十九人、速成科六人、計百五人、本年度卒業者ハ本科十九人、速成科五人、計二十四人、入學志願者ハ本科百十三人、入學者ハ本科三十三人、入學志願者百人ニ對スル入學者ノ比例ハ二十九人二分ニシテ前年度ニ比シ生徒ニ八人、卒業者ニ十七人、入學志願者ニ七十一人ヲ減シ入學者ニ増減ナク入學志願者百人ニ對スル入學者ノ比例ニ十一人二分七厘ヲ増セリ又本年度半途退學者ハ疾病ニ因ル者二人ニシテ外ニ在學中死亡シタル者一人アリ前年度ニ比シ半途退學者ニ三人、死亡者ニ二人ヲ減セリ而シテ本科入學者ニ係ル從前ノ教育ヲ區別スレハ中學校卒業者十五人、師範學校卒業者十六人、工業學校卒業者一人、其他ノ實業學校卒業者一人ニシテ其年齢ハ最多二十五年十箇月、最少十八年八箇月、平均二十一年五箇月ナリ又本科及速成科前年度卒業者四十一人ニ就キ本年度末ニ於ケル狀況ヲ擧クレハ技術官吏六人、學校教員十九人、會社技術員十八人、自家營業者一人、兵役一人、就職等不詳ノ者四人ナリ

附屬工業補習學校ハ職工ニ必須ナル知識技能ヲ補習セシメ兼テ工業補習學校ノ組織及其教育法ノ研究ニ資スル所トス教科目ハ之ヲ分チテ普通科目及工業科目トシ其工業科目ハ機械、建築、色染、機織、製造化學、電氣、工業圖案等ニ關スルモノニシテ總テ之ヲ隨意科目トシ生徒ノ志望ニ依リ一科目若ハ數科目又ハ其一部ヲ選擇シ普通科目ト共ニ之ヲ修メシム修業期間ハ四週間以上一學年以内ニ於テ之ヲ定メ夜間若クハ土曜日ノ午後ニ授業スルモノトス

生徒ノ數ハ三百二十四人、本年度卒業者ハ二百三人、入學志願者及入學者ハ各三百八十四人ニシテ前年度ニ比シ生徒ニ五十六人、卒業者ニ七十三人、入學志願者及入學者ニ各〻二十九人ヲ増セリ

本年度中當補習學校ニ於テ工業講話會ヲ開催シタルハ第二十四回乃至第三十一回ノ八回ニシテ前年度ニ比シ一回ヲ増セリ其講演者ハ本校教員及朝野知名ノ士ニシテ毎會聽講者頗ル多ク會場爲ニ餘地ナキノ盛況ヲ呈スルヲ常トセリ今本年度中ノ演題ヲ擧クレハ「滿洲旅行談」「經濟雜談」「工業ノ流儀ニ就テ」「歐洲毛織物業ノ近況」「職工衞生」「臺灣ノ新富源」「軍用輕氣球ニ關スル實驗談」「日本國民ノ支那ヨリ得ヘキ敎訓ノ一斑」「蒸氣鎚ノ發明人ジェームスネースミスノ生涯」「關東平原ノ地文」「水力電氣ニ就テ」「美術ノ必要」「大事小事」「何故カ」「革ノ話」「工業界ノ元勳」等ナリ

（未完）

○官吏發著

三室戸神宮大宮司、神宮禰宜熊谷小太郎ハ去月三十日孰モ上京セリ

曩ニ特命檢閲使隨行ノタメ函館地方ヘ出張ノ第七師團參謀長小池安之ハ去月二十六日、歩兵第七十一聯隊第三期檢閲視察ノタメ廣島縣賀茂郡原村ヘ出張ノ土屋第十一師團長及福岡縣下ヘ出張ノ第二師團參謀長阿部貞次郎ハ同二十七日、地理實査ノタメ大阪地方ヘ出張ノ村山歩兵第二十一旅團長ハ同二十八日孰モ歸著●曩ニ宮城縣下ヘ出張ノ松永第二師團長ハ同二十七日歸著更ニ歩兵第三十二聯隊第三期檢閲實視竝ニ地理實査ノタメ山形縣下ニ向ヒ、佐治歩兵第九旅團長ハ歩兵第十一聯隊第三期檢閲視察ノタメ廣島縣安濃郡三瓶ケ原地方ニ向ヒ同二十八日、多木騎兵第一旅團長ハ騎兵聯隊長召集ニ參列ノタメ陸軍騎兵實施學校ニ向ヒ昨一日孰モ出發●曩ニ千葉縣習志野原ヘ出張ノ梅澤近衞歩兵第二旅團長ハ同日歸京セリ

元帥伊東海軍大將ハ越後國長岡ニ向ヒ昨一日出發セリ

奈良縣事務官横山三郎、秋田縣事務官小山巳熊、長野縣事務官岡田宇之助、北海道廳事務官濱田恒之助、長崎縣事務官秦豐助、新潟縣事務官林市藏、宮崎縣事務官柿沼竹雄、青森縣事務官小原新三、愛媛縣事務官西久保弘道、佐賀縣技師直井市輔ハ去月三十日、山形縣事務官佐柳藤太ハ昨一日孰モ上京●曩ニ上京ノ長崎縣港務長鉛總幹ハ去月三十日、熊谷山梨縣知事ハ昨一日孰モ出發歸任セリ

判決

○特許局審決　村尾喜助ヨリ福森淺吉外一人ニ對シ第八七八五號特許ヲ無效トスルタメ審判請求事件ニ付キ去月二十六日特許局ニ於テ左ノ如ク審決セリ

第一二六〇號

審決書

大阪市南區瓦屋町一番地三十番屋敷
請求人　村尾　喜助
同市東區瓦町一丁目五番地
右代理人　特許代理業者　廣井　代藏
同市同區南久寶寺町一丁目三十番屋敷
被請求人　福森　淺吉
大阪府西成郡豐崎村大字川崎二十九番地
同　日本護謨球合資會社
大阪市北區老松町三丁目九十三番屋敷
右兩名代理人　特許代理業者　岡　八

右村尾喜助ヨリ福森淺吉外一名ニ對シ第八七八五號特許ヲ無效トスル爲審判ヲ請求シタルニ依リ審理ヲ遂クル處

請求人申立ノ要領ハ第八七八五號特許ハ無效トストノ審決相成度其理由ハ被請求人等ノ特許第八七八五號護謨球風船製造法ハ明治三十七年十二月十五日出願同三十八年五月九日特許セラレタルモノナリ然ルニ請求人竝ニ武田九八郎ハ硝子型ヲ用ユヘキ大西忠次郎ノ考案ヲ採用シ護謨球風船製造ノ試驗ヲ始メ輸入護謨球風船ハ殆ント總テ杓子ノ如キ形狀ノモノノミナルヲ以テ請求人カ硝子型ヲ用ユルニモ第一ニ此杓子型ヲ採用シ藥品用法中硫化ノ如キ先ツ硫黃ヲ用ヒ次ニ鹽化硫黃ヲ使用シ更ニ鹽化硫黃ニ普通石油ヲ混和シテ用ヒ其ノ不完全ナルカ爲硫化炭素說ヲ採用シ亦其ノ高價ナルカ爲鹽化硫黃ニ揮發油ヲ混シテ用ヒ次ニ揮發油ニ代フルニ石油ベンジンヲ以テスル等種々ノ階梯ヲ經テ漸ク輸入品ト相伍スルヲ得ヘキ製品ヲ得ルニ至レリ之レ明治三十三四年中ノ事ナリ此頃ヨリ稍大規模ノ製造ニ著手シ其ノ製品ヲ諸方ニ販賣セリ　武田九八郎ハ請求人カ製法ヲ完成シタル後請求人ノ指導ニヨリテ同種ノ物品ヲ製シ得ルニ至リシモノニシテ同人ハ本件特許ノ方法ヲ發明シタルモノニアラス護謨ヲ鹽化硫黃ト揮發油又ハ石油ベンジントノ溶液中ニ浸漬シテ和硫スルコトハ本件特許出願前ヨリプラント氏ノ著書ニ依リ公知ニ屬シ又審判番號第一〇七三號及第一一一六號ニ於テモ其ノ普通ナルコトヲ認メラレタリ之ヲ要スルニ本件特許ハ最先ノ發明タル條件ヲ缺除シ又特許法第二條第四號ニ該當スルモノニシテ同第二十條ニ依リ無效タルヘキモノナリト云フニ在リテ其ノ申立ヲ確ムル爲甲第一號乃至第三號證ヲ提出證人訊問ノ申請ヲ爲シタリ

被請求人答辯ノ要領ハ請求人申立相立タスト審決相成度其ノ理由ハ第八七八五號特許ハ被請求人ノ發明ニアラスシテ反ツテ右特許ヲ出願シタル明治三十七年十二月十三日以前ニ請求人ニ於テ發明シタルモノナリ從テ特許法第一條ニ違背シ同第二條第四號ニ該當シ其ノ特許ハ無效ナリト云フモ請求人ノ主張ハ無稽ノ妄言ニ過キス其ノ事實ヲ立證スル爲援用シタル甲第一號證及同第二號證ハ請求人ト第三者ト共謀シテ作成シ得ヘキ性質ノモノナルノミナラス被請求人ノ知ラサルモノナルカ故ニ何等ノ事實ヲモ歸納スルコト能ハサルハ勿論眞ニ近キモノナリト假定スルモ記載ノ物品カ如何ナル物ニシテ何ノ目的ニ使用シタルヤ推知スル能ハス甲第三號證ハ又被請求人ニ於テハ不知ノモノニシテ何等ノ證據力ナキモノナリ此藥書カ眞正ナリトスルモ請求人主張ノ事實ニ何等ノ干係ヲ有スルモノニアラスト云フニ在リ

仍テ本件ニ關スル一切ノ書類及證據ヲ査閲シ審決ノ理由ヲ說明スルコト左ノ如シ

（八）

本件特許第八七八五號護謨球風船製造法ハ其ノ特許請求範圍ニ依レハ縫目ナキ護謨球其ノ他之ト同樣ノモノヲ堅牢完全ニシテ而カモ簡易ニ製出セシムルニ當リ適宜ノ方法ニ依リ煉合シタル護謨液中ヘ杓子型其ノ他適宜ノ型ヲ浸漬シテ適度ノ厚サニ護謨液ヲ附著セシメ乾燥スルヲ待テ之ヲ鹽化硫黃ヲ揮發油又ハ石油ベンジン中ニ混合シタル液ヘ暫時浸漬シ然ル後型ヨリ剝離シテ護謨球其ノ他之ト同樣ノモノヲ製造スル方法ニシテ明治三十七年十二月十五日ノ出願ニ係ルモノナリ然ルニ適宜ノ形狀ノ型ヲ護謨液中ニ浸漬シテ其ノ表面ニ護謨膜ヲ生セシメ本件特許ノ方法ト同一ノ藥品竝ニ工程ニ依リテ之ヲ和硫シテ護謨製品ヲ得ルノ方法ハ古クヨリ公知ニ屬スルコト審判番號第一〇七三號及同第一一一六號ノ審決ニ依リ明ナリ而シテ請求人カ明治三十五年頃ヨリ本件特許ニ於ケルト同一ノ硝子製杓子型ヲ用ヒ同一藥品竝ニ工程ニ依リ護謨球風船ヲ製造シタルノ事實竝ニ本件特許出願前ニ於テ其ノ方法カ公知ニ屬シタルコトハ證人井上常吉及佐野泰助ノ陳述ニ依リ之ヲ認知シ得ルヲ以テ本件特許ハ特許法第二條第四號ニ該當スルモノニシテ同第二十條ニ依リ無效ニ屬スヘキモノナリ

右ノ理由ニ依リ審決スルコト左ノ如シ

特許第八七八五號護謨球風船製造法ノ特許ハ之ヲ無效トス

明治四十一年六月二十六日於特許局

審判長　特許局事務官　宿利　英治
特許局技師　安藤　格
特許局事務官　人見　次郎

○陸海軍

○若松衞戍病院移轉　若松衞戍病院ハ福島縣若松市榮町字天寧寺町口七百七十七番ノ一千五番ヨリ千十五番ノ一マテニ設置シ去月二十六日移轉同日ヨリ事務ヲ開始セリ（陸軍省）

○召集佐官入校　陸軍騎兵實施學校條例第三條ニ依リ召集佐官左記ノ通昨一日入校セリ（陸軍省）

陸軍騎兵大佐　河野　政次郎
陸軍騎兵大佐　杉浦　藤三郎
陸軍騎兵大佐　永沼　秀文
陸軍騎兵大佐　內田　廣德
陸軍騎兵大佐　加藤　俊武
陸軍騎兵中佐男爵　名和　長憲
陸軍騎兵中佐　秋山　房次郎
陸軍騎兵中佐　安東　直康
陸軍騎兵中佐　隈部　末熊
陸軍騎兵中佐　中山　民三郎
陸軍騎兵中佐　平佐　春弼
陸軍騎兵中佐　藤田　正衞
陸軍騎兵中佐　平城　盛次
陸軍騎兵少佐　吉利　悌輔
陸軍騎兵少佐　大島　又彥
陸軍騎兵少佐　喜多　信太郎
陸軍騎兵少佐　澤田　常次郎
陸軍騎兵少佐　中山　猪十太
陸軍騎兵少佐　藤綱　三九郎
陸軍騎兵少佐　副地　英吉
陸軍騎兵少佐　豐島　庄太郎
陸軍騎兵少佐　朝長　三郎
陸軍騎兵少佐　千頭　德治

○學生退所　憲兵練習所學生トシテ入所中ノ左記四十三人卒業ニ付キ去月三十日退所セリ（陸軍省）

陸軍憲兵大尉　大橋　又三
陸軍憲兵大尉　田中　國次郎
陸軍憲兵大尉　櫻井　茂三郎
陸軍憲兵大尉　井上　元成
陸軍憲兵大尉　鈴木　平
陸軍憲兵大尉　前田　眞太
陸軍憲兵大尉　林　茂樹
陸軍憲兵中尉　三浦　快哉
陸軍憲兵中尉　新庄　正史
陸軍憲兵中尉　三雲　一
陸軍憲兵中尉　青柳　信太郎
陸軍憲兵中尉　樋澄　久男
陸軍憲兵中尉　藤井　泰秀
陸軍憲兵下士　二五人
陸軍憲兵上等兵　五

○所在不明徵兵終決處分未濟者（去月三十日ノ續）

本籍	氏名	生年月日（明治）
山田郡桐生町大字下久方村番外	今泉　喜一郎	三、三、一八
同大字桐生新町三一〇	山田　德之助	三、七、六
同大字安樂土村四〇三	野原　菊次郎	九、八、三
同一三四	田中　勇吉	四、二、二六
同大字新宿村番外	栗原　仲太郎	六、一、三
同大字安樂土村一七〇	山崎　安太郎	五、一〇、二九
同大字桐生新町六	青木　芳太郎	六、七、三
同五六	吉田　文太郎	三、一、二
同大字安樂土村三九一	和田　吉太郎	六、一〇、一五
同大字新宿村一六三	谷　龜次郎	七、一〇、一三
同番外	金川　定次郎	七、八、一四
同大字下久方村甲一三	二十里　岩次郎	八、一、九
同七七八	中村　伊三郎	七、一二、一五
同二一七	高橋　正三郎	九、八、二七
同大字安樂土村一九三	橋本　正三郎	九、二、一〇
同桐生新町番外	高木　右一郎	九、八、一一
同大字下久方村七九	大關　佐太郎	九、二、一五
同大字桐生新町三八一	今井　常吉	一〇、四、一〇
同大字新宿村五一一	中村　作太郎	一一、一、一一
同大字桐生新町二九二	伊藤　市太郎	一二、一一、一七
同大字安樂土村三九四	茂木　長四郎	一三、七、一〇
同大字桐生新町三六一	八染　直次郎	一三、五、一〇
同三〇二	小澤　乙吉	一三、四、一九
同大字安樂土村一四二	荻山　國一郎	一四、三、二九
同大字新宿村番外	柳瀨　喜市郎	一三、四、一三
同番外	新井　喜太郎	一三、八、四
同大字下久方村番外	島根　仁三郎	一三、四、二八
同大字安樂土村二四〇	山田　龜太郎	元、八、一五
同大字桐生新町一〇一	佐藤　和平	一四、四、一〇
同大字新宿村二六一	江原　直太郎	一二、一二、二
同大字安樂土村四〇八	小柳　德太郎	一三、一、五
同大字桐生新町三一一	中島　信太郎	一三、七、一五
同三〇一	吉田　寅五郎	一四、五、二八
同梅田村大字上久方村一一八	村岡　増太郎	九、六、一五
同川内村大字須永村一一	星野　彌助	元、一二、一〇
同三七	和田　淸吉	元、八、五
同大字山田村一一九	柴崎　喜代作	八、一、二八
同一四九	關根井　倉藏	四、一、一
同大字須永村甲二	千葉　雷太郎	一〇、九、一三
同一五	高橋　嘉米衞	一一、二、一〇
同大字西小倉村四〇	石原　長十郎	一一、三、一
同大字山田村一四五三	高草木　辰次郎	一三、五、三
同大字高津戸村七〇〇	櫻井　幸作	一三、三、二〇
同福岡村大字小平村二四一	下村　彥三郎	八、七、一二
同大間々町大字大間々町二三三	山本　市藏	四、六、二五
同一五三	江藤　平太郎	五、一〇、九
同八八	飯塚　成三郎	八、八、六
同二八七	金子　市次郎	九、三、一〇
同一五九	上岡　要助	一二、五、二〇
同二一四	川上　知吉	一四、六、七
同九九五	小島　千里	一〇、七、八
同七四	星野　常吉	一四、八、七
同相生村大字天沼新田三	關口　和重	一四、九、一〇
同大字如來堂村八五	內田　忠三郎	一三、一〇、一三
同大字天王宿村三九	高田　丑藏	一〇、五、一
同廣澤村大字廣澤村一三〇	常見　寅吉	五、一二、一六
同四一四	武　鶴吉	一一、八、一三
同境野村九九	須藤　多七	六、八、一九
同三四二	岩脇　興市	七、三、一五
同三四二	岩脇　兵吉	一三、一〇、一四
同毛里田村大字古氷村無番地	岡部　又五郎	六、三、二五
同二七	田村　新藏	七、三、八
同大字丸山村七七九ノ一	横山　辰吉	一三、七、一五
同大字只上村一八〇	岡崎　芳太郎	一四、八、七
同矢場川村大字植木野村五六	內田　喜藏	八、八、八
同大字矢場村二一八	清水　定平	一三、三、一
同休泊村大字龍舞村八〇	鹿山　新三	一一、三、二
同八〇	鹿山　榮一	六、八、二
同大字沖之郷六三	茂木　壽吉	五、四、八
同大字龍舞村二四	白石　芝一郎	七、三、一三
同大字茂木村二九	遠藤　康之助	一〇、一、二六
同邑樂郡赤羽村大字赤生田村二一〇	田部井　市太郎	五、一〇、二八
同大箇野村大字飯野村一八九	小礒　茂吉	三、八、二六
同渡瀨村大字下早川田村四五	須藤　甚作	六、五、一八
同永樂村大字赤岩村七五	松本　賢藏	二、一、一一
同中野村大字光善寺村三〇九	早川　總三郎	四、一、二八
同梅島村大字梅原村九八	關口　兵太郎	八、一、一八
同永樂村大字舞木村甲一四ノ三	荒井　幸次郎	五、五、二
同二七〇	野村　傳三郎	七、四、一三
同館林町大字館林町八〇五	多田　與八	八、二、一五
同高島村大字石打村五六ノ一	飯塚　岩藏	八、二、二
同館林町大字館林町二八八	齋藤　元次郎	七、三、一六
同番外二三六	村松　幸吉	六、四、一四
同七一五	本田　寅次郎	五、八、一
同番外八三	佐賀　定次郎	四、一二、二
同番外一二六	市川　惣三郎	四、五、二七
同番外二五九	關根　鐵太	三、一〇、二七
同五七〇	新美　好勇	三、一、二六
同九七二	小澤　鑑治	二、一二、一〇
同六郷村大字青柳村番外一〇	野口　長吉	七、六、五
同番外一	田口　虎五郎	五、八、一九
同佐貫村大字大輪村一	江原　高十郎	四、七、一一
同西谷田村大字大曲村九	原田　富藏	八、一、一二

（九）

第7504号　本文

同佐賀村大字矢島村二七	佐藤　清作	八、三、五
同大川村大字寄木戸村一一〇	平田　春吉	九、四、三
同大字古海村八九	兒島　四郎	六、三、一五
同千江田村大字江口村三五	柿沼　順一郎	九、九、九
同渡瀬村大字下早川田村四五	青木　長藏	九、一〇、二
同小泉町大字下小泉村一四八	酒卷　熊太郎	六、三、二五
同館林町大字館林町九五二	柳田　信吉	一〇、一〇、一九
同四一七	三木　幸次郎	一〇、五、一〇
同六六六	大川　高次郎	一〇、八、二
同大川村大字古海村八九	兒島　五郎	一一、一、一五
同三野谷村大字上三林村一二〇	恩田　銀藏	一〇、三、二九
同館林町大字館林町一二九	鈴木　源次郎	一一、七、三
同伊奈良村大字岩田村二二	川野邊　作之丞	一〇、一、二五
同大字籾谷村無番地	久保田　儀平	九、四、一
同郷谷村大字新當郷村七一	石橋　淺次郎	八、八、三
同大島村一九四	家富　柳太郎	三、三、一五
同一七五	田沼　斧太郎	九、四、八
同梅島村大字南大島村一一三	高橋　鵬太郎	一一、六、二八
同富永村大字笠野村三九	松澤　辰次郎	一一、一一、一〇
同大字上中森村七九	高木　勘次郎	一三、三、二五
同大字上五箇村五五三	横塚　熊吉	三、八、二
同千江田村大字江黑村	多田　市五郎	一一、一〇、二〇
同永樂村大字舞木村七二	大谷　貞次郎	一三、九、二七
同大字福島村番外一番地	新島　喜一	一三、八、一五
同館林町大字館林町一四二	荒井　常太郎	一三、三、一五
同大字谷越村九〇	新井　淨	一三、三、二三
佐波郡伊勢崎町九六二	中村　竹次郎	七、一、一八
同番外	長谷川　政八	一三、六、一六
同一〇六八	吉田　留太郎	七、六、一
同一〇二一	瀬尾　義郎	一二、一〇、九
同一二七	眞島　淸松	八、七、一三
同番外	高山　政郎	一三、六、二三
同二〇六	細貝　金藏	一三、九、一六
同赤堀村大字香林村五二七	高草木　芳松	元、九、一五
同大字野村二九	須賀　信太郎	五、三、一九
同一	細野　富吉	一二、二、一六
同大字西久保村五一	糸井　幸藏	一三、三、一七

同七七	星野　信太郎	一三、七、六
同大字香林村甲四〇	茂木　要次郎	一四、三、九
同東村大字國定村甲一〇七二ノ二	赤石　仲次	七、二、二八
同大字東小保方村番外	高木　眞助	五、八、一六
同大字田部井村一五八八	大澤　猪十郎	一二、一、一七
同茂呂村大字茂呂村一六八	小島　柳次郎	一三、二、一四
同剛志村大字中島村番外四	小野　政五郎	一〇、六、三
同大字上武士村七七	關根　宗八	一〇、五、九
同番外三	栗原　春吉	四、五、二〇
同大字小此木村九六	富岡　幸太郎	一三、一一、三
同名和村大字山王道村一五九	小林　東作	四、一一、九
同大字堀口村六六	吉田　善太郎	九、四、八
同芝根村大字沼之上村一四六	星野　榮太郎	五、四、一六
同大字下之宮村一六	津久井　重太郎	一〇、一〇、一〇
同大字沼之上村一	岩田　佳助	一四、一一、二五
同宮郷村大字宮子村	高森　定次郎	一二、三、一五
同	高森　村太郎	一〇、一、一
同大字連取村二一四	角田　繁藏	一一、七、三
同三三五	猪浦　藤八	七、一、二一
同境町大字境町	栗原　山次郎	四、二、一〇
同九五	木多　孝太郎	九、四、一〇
同大字下武士村字萩原一七九三	關口　茂吉	九、三、七
同采女村大字伊與久村一七一	須田　初太郎	一〇、四、一五
同番外一七	伊羅子　惠代三郎	七、一、一〇
同大字下淵名村八六	古郡　愛藏	九、八、一五
同上陽村大字上福島村番外	天田　治太郎	一三、二、二四
同殖蓮村大字上植木村	新井　次郎吉	元、一、三
同上陽村大字上福島村七三	永井　平次郎	三、一〇、一六
同大字西善村五五	高山　嘉藤太	五、三、二八
同殖蓮村大字上植木村七一	德江　七五三	一四、六、二七
同上陽村大字西善村一四三	長屋　喜代美	八、五、二
前橋市芳町番外	花原　豐吉	四、二、一
同諏訪町六〇	今野　清作	五、三、一五
同一毛村四五	下田　常十郎	六、九、九
同立川町番外	三浦　眞登里	六、三、二一
同天川村四〇	吉田　喜三	五、四、九
同曲輪町一〇二	岩井　儀八	七、八、一七
同天川村三〇五	山口　國造	七、八、七
同桑町番外	青木　廣平	七、二、一五
同田中町一二八	小勝　保祐	八、三、一〇
同岩神村一七六	石井　房次郎	八、一〇、三

同府曲輪町二八	小林　幸次郎	八、二、二一
同新町番外	上野　善太郎	九、四、一五
同一毛村四五	下田　善吉	九、三、二八
同曲輪町二三	稻村　半一	一〇、一、二七
同番外	野村　松造	一〇、七、一六
同堀川町六四	村上　宗治郎	一〇、九、二三
同神明町八	近藤　德太郎	一一、四、二九
同横山町三二	兒島　芳太郎	一二、一、二〇
同向町九七	今關　盛雄	一二、一、一
同相生町乙七	岸　幸八	一二、八、一七
同神明町二一	中村　健次	一三、九、七
同紺屋町九七	高桑　一次	一三、七、一
同本町四九	志倉　金也	一三、八、六
高崎市眞町五二	金木　品吉	元、八、二六
同柳川町五四	春木　藤太郎	三、四、二三
同通町三七	梅原　伊之助	三、二、一五
同南町二一	小林　年松	三、三、五
同山田町一八	三宮　眞吉	三、三、八
同鞘町番外	清水　源三郎	三、五、四
同柳川町四〇	吉川　新吉	三、三、三
同眞町四〇	島田　九十九	三、一〇、三
同新田町四五	山木　仙太郎	四、四、二〇
同新町一三三	荒木　奥松	五、五、二
同成田町一一四	柏原　龜次郎	五、九、二
同住吉町二一	右近　伊吉郎	五、七、二〇
同新田町四五	山本　幸藏	六、一〇、二五
同若松町甲一	中島　乙次郎	六、七、二三
同鞘町番外	西澤　茂平	六、二、一三
同北通町番外	石崎　松五郎	六、九、八
同眞町五五	金子　梅太郎	七、二、一〇
同住吉町番外	野崎　菊太郎	七、九、一
同嘉多町一九	伊藤　源太郎	七、五、九

同新町番外	藤田　藤次郎	七、六、六
同下横町一四	中山　德次郎	七、四、一〇
同新紺屋町一一五	戸村　長藏	八、四、七
同住吉町一二	聖村　松太郎	八、二、五
同本町番外	山田　松吉	八、一〇、一
同通町二四	平野　安次郎	八、六、二
同新町一三五	木村　子之吉	九、二、一
同六	馬道　五郎三郎	九、一、二
同新田町四五	山水　峯吉	九、三、二
同龍見町二〇	山田　松太郎	一〇、四、六
同新町四八	松倉　松五郎	一〇、一〇、四
同北通町七一	今井　傳次郎	一〇、六、三
同相生町二四	有賀　角太郎	一〇、八、三
同新町一二〇	金井　寅藏	一一、八、八
同本町番外	山田　喜三郎	一一、七、六
同檜物町三四	矢島　留藏	一一、三、四
同通町七五	長谷川　長吉	一一、七、二〇
同新田町四一	山本　晄眞	一一、一〇、三
同新宮町二九	山田　長次郎	一二、一、三
同通町五四	小林　喜一郎	一二、三、三
同南町四五	自石　喜太郎	一二、五、四
同北通町三一	小林　友治郎	一二、一、五
同寄合町五五	柳澤　喜太郎	一二、三、三
同羅漢町五四	白川　忠太郎	一二、七、五
同檜物町四七	藤田　昌榮	一二、一、六
同北通町番外	石崎　由五郎	一二、三、九
同鞘町五一	松井　辰三郎	一二、四、八
同下横町一〇	山田　安五郎	一二、九、五
同九藏町七九	中島　忠太郎	一四、一、二〇
同新町一三六	金井　鐵太郎	一四、一、九
碓氷郡九十九村大字高梨子村四四	藤懸　榮次郎	一三、二、四

(完)

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ(海軍省)

艦名	月日	著	發	行先
淀	六、三〇	吳		
宗谷	同	釜山		
葛城	同	元山		
大和	七、一			古仁屋
新高	同			紅頭嶼
常磐	七、一	吳		門司 前川尻
淺間	同	同		廣島灣
彌生 吹雪	同	橫須賀		

○學事

○卒業證書授與　第一高等學校ニ於テ昨一日卒業證書授與式ヲ擧行シ大學豫科卒業生二百五十六人ニ卒業證書ヲ、特別入學清國留學生十六人ニ修了證書ヲ授與セリ其次第左ノ如シ

當日新渡戶校長ノ式言及告辭、文部大臣ノ祝詞アリ卒業生總代上田大助答辭ヲ朗讀ス其卒業生ノ族籍氏名及文部大臣ノ祝詞左ノ如シ

第七五〇四号　本文

第一部　法科(英法)

愛知縣平民	金森　德次郎
千葉縣平民	古川　典
群馬縣士族	關　正雄
群馬縣平民	森　順治郎
東京府士族	北田　正元
香川縣平民	津田　鑫一
神奈川縣平民	横山　諦嚴
東京府平民	井上　玄一
山形縣士族	香坂　昌世
群馬縣平民	高木　千尋
青森縣平民	岸　嚴
靜岡縣平民	岡田　分平
千葉縣平民	鵜澤　憲
愛知縣士族	黒田　欽哉
東京府士族	山口　重樹
東京府平民	上野　道輔
兵庫縣平民	沖鹽　新三郎
新潟縣平民	阿部　勇二
長崎縣平民	伊澤　道雄
栃木縣平民	湯澤　三千男
兵庫縣平民	香西　清兵衛
東京府士族	氏家　貞一郎
愛知縣平民	松本　藤四郎
東京府士族	下長　發
福島縣平民	宇田　成和
千葉縣平民	山木　善治
宮城縣平民	岡崎　哲郎
東京府士族	遠藤　始郎
群馬縣平民	藤井　啓之助
東京府士族	大橋　長行
靜岡縣平民	相曾　守衛
佐賀縣士族	田中　勝次郎
福島縣平民	阿部　八郎
鹿兒島縣士族	前田　三介
山梨縣平民	宮崎　源吉
群馬縣平民	葉住　利一
東京府平民	谷崎　潤一郎
新潟縣平民	長谷川　赳夫
岩手縣士族	矢幡　眞直
廣島縣平民	多幾山　抗遠
栃木縣平民	君島　一郎
三重縣士族	伊藤　山三郎
石川縣平民	元尼　立玄
岡山縣平民	宮來　龜四郎
鹿兒島縣士族	本田　敬藏
三重縣平民	吉田　政一
埼玉縣平民	若山　德
山形縣士族	片桐　篤太郎
千葉縣平民	關　壯二
熊本縣平民	楠田　弼次郎
長野縣平民	白澤　清八
新潟縣平民	青木　勘吉
岡山縣平民	山田　濕
山形縣平民	小林　良吉
大分縣平民	佐藤　逸

第一部　法科(獨法)

神奈川縣平民	關原　忠三
高知縣士族	平井　澄
三重縣平民	大森　洪太
大分縣士族	末弘　嚴太郎
愛知縣平民	嶺田　丘造
福島縣平民	渡邊　隆藏
兵庫縣平民	左海　猪平
石川縣士族	清水　順治
栃木縣平民	行森　昇
埼玉縣平民	石井　保
埼玉縣平民	大野　綠一郎
東京府平民	大森　實
奈良縣平民	辻本　正一
高知縣平民	今政　容介
石川縣平民	平田　慶吉
東京府平民	杉　宜陳
東京府平民	鎌田　敬三
鳥取縣平民	近藤　守藏
鹿兒島縣士族	津田野　敏一
長野縣平民	中谷　政一
廣島縣平民	林　茂樹
鳥取縣平民	村尾　重孝
埼玉縣平民	高橋　泰雄
茨城縣士族	戸田　保忠
京都府平民	長東　龍三郎
愛媛縣平民	林　直早
茨城縣士族	淺野　清名

第一部　法科(佛法)

三重縣平民	佐伯　利三
東京府平民	落合　太郎
東京府士族	辰野　隆
佐賀縣士族	中原　衞見
山口縣平民	淺原　清右衞門
愛媛縣平民	武智　弘方
神奈川縣平民	早川　利一
滋賀縣士族	廣駒　規矩太郎
滋賀縣平民	蒲川　利七
高知縣士族	岡村　晙見
東京府平民	安藤　謙治
新潟縣平民	倉品　廣吉
長崎縣平民	大倉　熊太郎
山梨縣平民	窪田　賀也

第一部　文科

長野縣平民	今井　登志喜
長崎縣平民	田中　徹
山口縣平民	桝田　秀乘
東京府平民	小椋　晴次
新潟縣平民	植木　快堯
群馬縣平民	樋口　隆次郎
鳥取縣平民	入澤　宗壽
長野縣平民	村澤　喜代八
石川縣平民	谷内　正順
兵庫縣平民	佐野　保太郎
東京府士族	岸田　久雄
青森縣平民	佐藤　貞次郎
三重縣平民	北島　慈憶
東京府平民	大岡　保三
京都府士族	柿沼　介
千葉縣平民	石井　赳夫
福岡縣士族	架野　齋二郎

第二部　工科

愛媛縣平民	上田　大助
新潟縣平民	小船井　敬吉
埼玉縣平民	筑紫　利三郎
東京府平民	井口　春久
新潟縣平民	眞貝　貫一
新潟縣平民	佐々木　高之助
東京府平民	服部　勝雄
新潟縣士族	黒田　武定
東京府士族	森井　健介
靜岡縣平民	勝俣　英
新潟縣平民	大塚　寛治
岐阜縣士族	酒井　鑄雄
[illegible]	宮川　三一
東京府士族	梶井　剛
東京府士族	岡部　榮一
福島縣平民	田路　坦
東京府平民	駒野　三郎
東京府士族	小里　三六
東京府平民	生源寺　順
京都府平民	永井　八郎
島根縣士族	常松　四郎
熊本縣士族	田川　信男
廣島縣平民	宮田　道雄
山口縣平民	山縣　退藏
靜岡縣平民	小栗　捨藏
福井縣士族	加藤　穆夫
東京府平民	永田　盛三
大分縣平民	澀野　三郎
福島縣平民	藤泉　賢四郎
福岡縣平民	中野　龍一
三重縣平民	上村　重平
千葉縣平民	小河原　藤吉
廣島縣平民	高井　祥作
東京府士族	杉谷　佐久馬
東京府平民	內海　磐夫
岡山縣平民	藤木　小太郎
高知縣士族	小山　一德
佐賀縣平民	渡邊　一鐵
長野縣士族	西原　民平
山口縣平民	瀧澤　[illegible]
兵庫縣士族	末次　猛
福島縣平民	小寺　又吉
岐阜縣士族	小松　茂七
埼玉縣平民	德永　二郎
新潟縣平民	眞名田　隆
北海道平民	丸山　芳治
佐賀縣士族	武富　英一
北海道平民	古賀　光華
東京府士族	石田　茂一郎
石川縣士族	林　靜馬
滋賀縣士族	織田　信昭
東京府士族	服部　碩彥
山口縣士族	雨宮　眞孝
東京府平民	石川　次郎
山形縣士族	兒玉　精一郎
愛知縣平民	大瀧　義重
山形縣平民	兵藤　藤吉
愛知縣平民	須藤　德三郎
[illegible]	大口　遊三
岡山縣平民	國司　英太郎

第二部　理科

東京府平民	河村　幹雄
愛媛縣平民	菊池　積治
青森縣華族	山川　戈登
栃木縣平民	松本　彥七郎
東京府平民	早川　彌
東京府士族	鎌目　修
岩手縣平民	野村　益太郎
東京府士族	河田　默
東京府平民	內田　壯
愛知縣平民	內藤　堯寶
福島縣士族	猪狩　浦和
愛知縣平民	原田　武一
兵庫縣平民	牛尾　馨次
東京府平民	竹屋　金太郎

第二部　農科

東京府平民	那須　皓
群馬縣平民	下城　英三
長野縣平民	藤森　磐
島根縣士族	布施　閏
山形縣平民	渡邊　忠吾
神奈川縣平民	山岸　睦造
神奈川縣平民	辻村　伊助
奈良縣士族	上杉　綱雄
新潟縣平民	近藤　三衞
東京府士族	蒲　孚
千葉縣平民	早尾　丑麿
山形縣平民	增淵　次一助
兵庫縣平民	高島　辰一
靜岡縣士族	山崎　泰信

第三部　醫科

東京府平民	杉田　直樹
岡山縣平民	額田　晉
栃木縣平民	螺良　正男
愛知縣士族	藤木　勇
鳥取縣平民	涌島　禮三
東京府士族	原　馨
東京府士族	高木　憲次
岡山縣平民	萩原　照道
群馬縣平民	內山　眞材
愛知縣平民	前田　友助
神奈川縣平民	吉川　普太郎
兵庫縣平民	千葉　叔則
東京府平民	所　秀造
東京府士族	山脇　正次
長野縣平民	坂原　愛治
千葉縣平民	石津　寬
岐阜縣平民	兼松　高一
東京府平民	渡邊　修
東京府士族	和田　山常
靜岡縣平民	大村　正夫
長野縣平民	氣賀澤　猛保
東京府平民	小林　成矩
東京府士族	中村　豐
長野縣平民	馬場　直
秋田縣平民	高橋　昌
三重縣平民	瀦田　三郎
千葉縣平民	滑川　舜次郎
新潟縣平民	佐久間　金一郎
千葉縣平民	街風　俊雄
熊本縣平民	黑須　巳之吉
山梨縣平民	田中　肥後太郎
栃木縣平民	廣瀨　久誠
宮城縣平民	八木澤　源造
東京府平民	片倉　壽雄
福井縣平民	加藤　大一郎
島根縣士族	河合　三郎
千葉縣平民	岡村　進
茨城縣平民	安形　良助
三重縣平民	大野　精七
群馬縣平民	奧野　幸左衞門
茨城縣平民	吉澤　惟雄
京都府平民	鬼澤　保
愛知縣平民	近藤　郁太郎
長野縣士族	馬島　勝藏
青森縣士族	內田　孝藏
愛知縣平民	松尾　由雄
愛知縣士族	嶋田　琴次
廣島縣平民	河田　直吉
福島縣平民	三戸　玄三
群馬縣士族	渡邊　英七
愛知縣平民	星野　進
愛知縣平民	野村　適吉
岡山縣平民	恒次　博四郎
大分縣士族	關　範
千葉縣平民	道部　宸

學科修了生(特別入學外國人)

第一部　法科

清國	陳　介
清國	范　熙壬
清國	席　聘臣

第一部　文科

清國	王　桐齡

第二部　工科

清國	施　恩膳
韓國	劉　銓

第二部　理科

清國	胡　濬濟
清國	蘇　振潼
清國	景　定成
清國	史　錫綽

第二部　農科

清國	王　舜成

第7504号 本文

清國 吳宗拭　清國 黃藝錫

第三部 醫科

清國 成寓　清國 朱炳文　清國 王會憲

文部大臣祝詞

本日本校第十四回卒業證書授與式ヲ擧行スルニ當リ一言祝意ヲ表ス
諸子多年ノ研學空シカラス茲ニ大學豫科ノ課程ヲ卒ヘ將ニ進ンテ高等專門ノ學藝ヲ修メントス其規定ノ學課ヲ終フルモ遠キニアラサルヘシ今ヤ國運ノ發展ト文藝ノ進步トニ伴ヒ有爲ノ人才ヲ需ムルコト日一日ニ切ナリ此時ニ際シ諸子本校ノ卒業ヲ觀ルハ是レ獨リ諸子ノ光榮ノミナラス國家ノ至幸ト謂フ可キナリ
去レトモ其光榮大ナレハ責任モ亦重カラサルヲ得ス諸子ノ前途ヲ眺ムレハ學海ハ渺漫タリ世路ハ遐遠タリ幾多ノ辛楚鍛錬ヲ歷ルニアラサレハ彼岸ニ達スルコト難シ殊ニ諸子今後就學ノ地ハ何レモ繁華熱鬧ノ都會ナリ從ツテ修養研究ノ資ニ富ムト共ニ諸種ノ誘惑少シトセスサレハ常ニ氣節ヲ尙ヒ德操ヲ重ンシ膽ヲ錬リ己ニ克チ專心一意舊ニ倍シテ研鑽ノ功ヲ積ミ以テ他日ノ大成ヲ期センコトヲ要ス諸子ハ春秋ニ富ミ志氣壯ナリ本大臣ノ諸子ノ前途ニ期待スルコト切ナルモノアリ故ニ言フコト亦切ナリ諸子旃ヲ勉メヨ

東京美術學校ニ於テ本年卒業試驗ノ際病氣又ハ事故ノタメ試驗ヲ延期シタル左記三人ハ試驗合格ニ付キ去月三十日卒業證書ヲ授與セリ（×印ハ圖畫科教員タル課程ヲ兼修セシ者）

圖按科　富山縣平民　×永樂 定義
漆工科　石川縣士族　杉本 誠二
金工撰科　長崎縣士族　岸原 哲藏

（以上文部省）

○産業

○森林組合模範定款等（昨一日ノ續）

（五）何々保護森林組合定款（森林ノ危害防止ヲ爲スモノヽ例）

第一章　總則

第一條　本組合ハ森林ノ危害ヲ防止スルヲ以テ目的トス
第二條　前條ノ目的ヲ達スル爲地區內ノ森林ニ付本組合ノ施行スル事業左ノ如シ
一　火災ノ防禦
二　盜難ノ防禦
三　害蟲其ノ他有害物ノ驅除豫防
四　何々
第三條　本組合ノ地區ハ何縣何郡何村ニ於ケル何々以南ノ地域トス
第四條　本組合ハ何々保護森林組合ト稱ス
第五條　本組合ノ事務所ハ何縣何郡何村大字何（何番地）ニ置ク
第六條　本組合ノ存立時期ハ何年トス
第七條　本組合ニ於テ使用スル印章左ノ如シ
一　印章雛形
（第八條　森林ノ共有者ハ組合ニ對スル權利義務ニ付テハ之ヲ一人ト看做ス
前項ノ組合員ハ代表者一人ヲ互選シ之ヲ組合ニ屆出ツヘシ）

第二章　費用

第九條　各組合員ノ費用分擔ノ割合ハ森林面積ニ比例シ之ヲ定ムルモノトス
第十條　本組合每事業年度經費ノ剩餘金ハ總會ノ決議ニ依リ翌年度ニ繰越シ又ハ組合ノ基本金ニ積立ツルモノトス
基本金ハ之ヲ郵便貯金ト爲シ總會ノ承認ヲ經タル銀行若ハ一個人ニ預入レ又ハ之ヲ以テ總會ノ承認ヲ經タル有價證券ヲ買入ルルノ外他ニ之ヲ利用スルコトヲ得ス
基本金ハ天災地變其ノ他必要已ムヲ得サル場合ニ於テ總會ノ決議ヲ經タルトキニ非サレハ之ヲ支出スルコトヲ得ス

第三章　組合ノ機關

第十一條　本組合ニ理事何名監事何名ヲ置ク
理事ハ組合長一名ヲ互選ス
第十二條　組合ノ事務ニ付テハ組合長組合ヲ代表ス
組合長事故アルトキハ理事ノ互選ニ依リ其ノ代理者ヲ定ム
第十三條　理事ノ任期ハ何年トシ監事ノ任期ハ何年トス
後任ノ理事又ハ監事ハ前任理事又ハ監事ノ任期滿了一箇月前ニ總會ヲ開キ之ヲ選定スルモノトス
前項ニ依リ選定セラレタル理事又ハ監事ハ前任者ノ任期滿了ノ日ヨリ就任スルモノトス補闕選擧ニ依リ就任シタル理事又ハ監事ハ前任者ノ任期ヲ繼承ス
第十四條　辭任其ノ他ノ理由ニ依リ理事又ハ監事ニ闕員ヲ生シ通常總會ヲ待ツコト能ハサル場合ハ臨時總會ニ於テ補闕選擧ヲ爲スモノトス
第十五條　理事及監事ハ名譽職トス
總會カ理事又ハ監事ノ解任ヲ議決シタルトキハ同時ニ其ノ補闕選擧ヲ爲スコトヲ要ス
第十六條　本組合ニ書記若干名（技術員若干名）ヲ置キ組合長之ヲ任免ス
書記ハ役員ノ指揮ヲ受ケ庶務ニ從事ス
（技術員ハ役員ノ指揮ヲ受ケ技術ニ從事ス）
第十七條　總會ハ通常總會及臨時總會ノ二種トス
通常總會ハ每事業年度一回何月之ヲ開ク臨時總會ハ左ノ場合ニ於テ之ヲ開ク
一　理事カ必要ト認メタルトキ
二　監事カ森林組合令第二十一條ノ規定ニ依リ必要ト認メタルトキ
三　森林組合令第二十四條ノ規定ニ依ル請求アリタルトキ
第十八條　總會ノ招集ハ書面ヲ以テ之ヲ各組合員ニ通知スルコトヲ要ス
前項ノ通知書ニハ招集者之ニ記名スルコトヲ要ス
第十九條　總會ハ總組合員ノ半數以上出席スルニ非サレハ開會スルコトヲ得ス但シ同一事項ニ付招集再回ニ至ルモ尙定數ニ充タサルトキハ組合員三分ノ一以上ノ出席ヲ以テ開會スルコトヲ得
第二十條　總會ノ議長ハ組合長之ニ當ル組合長事故アルトキハ理事ノ互選ニ依リ其ノ代理者ヲ定ム
但シ總會ニ於テ必要ト認メタルトキハ出席組合員ノ互選ニ依リ之ヲ定ム
第二十一條　組合員ニ屬スル森林ノ面積ニ依リ各組合員ノ議決權ヲ定ムルコト左ノ如シ
一何段步未滿　一箇
一何段步以上何段步未滿　二箇
一何町步以上　何箇
第二十二條　總會ニ於テハ定款ノ變更、解散、合併、理事又ハ監事ノ選任及解任並森林組合令第十六條及第三十七條ノ事項ヲ除クノ外組合員三分ノ二以上ノ出席アル場合ニ限リ豫メ通知シタル事項以外ノ事項ト雖モ之ヲ議決スルコトヲ得
第二十三條　總會ノ議事ニ關スル細則ハ總會ニ於テ之ヲ定ム
（第二十四條　本組合ニ總代會ヲ置ク
本定款中總會ニ關スル規定ハ之ヲ總代會ニ準用ス）
（第二十五條　總代ノ選擧區及員數ヲ定ムルコト左ノ如シ
何大字　何人
何大字　何人）
（第二十六條　總代ハ各選擧區ノ組合員ニ於テ之ヲ互選スルモノトス
總代ノ選擧ハ理事ノ指定シタル組合員之ヲ管理シ選擧終了シタルトキハ管理者ハ遲滯ナク當選者ノ氏名ヲ組合ニ報告スルコトヲ要ス）
（第二十七條　總代ノ年期ハ何年トス但シ再選ヲ妨ケス
補闕選擧ニ依リ就任シタル總代ハ前任者ノ任期ヲ繼承ス
任期滿了ニ依リ退任シタルトキハ後任者ノ就任ニ至ル迄尙其ノ職務ヲ行フ）

（一二）

（第二十八條　總代ニ闕員ヲ生シタルトキハ遲滯ナク補闕選擧ヲ行フモノトス）
（第二十九條　總代ハ名譽職トス）
（第三十條　總代ハ其ノ選擧區組合員三分ノ二以上ノ同意ヲ以テ之ヲ解任スルコトヲ得
前項總代ノ解任ハ之ニ同意セル組合員連署シ之ヲ組合ニ通知スルコトヲ要ス）

第四章　事業ノ執行

第三十一條　組合ノ事業年度ハ每年何月何日ニ始マリ何月何日ニ終ル
第三十二條　事業執行ニ關スル細則ヲ設クルノ必要アルトキハ理事之ヲ定ム
第三十三條　組合員ニ屬スル地區內ノ森林ニ付組合事業ニ支障ヲ生スヘキ事故發生シ若ハ發生セムトスルコトヲ知リタル組合員ハ直ニ組合ニ通知スルコトヲ要ス

第五章　計算

第三十四條　脫退セル組合員ハ組合財産ノ分配ヲ請求スルコトヲ得ス

第六章　違約金

第三十五條　組合員其ノ負擔セル費用ノ拂込ヲ怠リタルトキハ期日後一日ニ付其ノ拂込ムヘキ金額ノ何分ノ一ニ當ル違約金ヲ徵收ス
第三十六條　組合員森林法第七十條ノ義務ニ違背シタルトキハ金何圓以內ノ違約金ヲ徵收ス
前項ノ場合ニ於テ立木竹又ハ産物ヲ採取又ハ傷害シタル者ニ對スル違約金ハ其ノ採取又ハ傷害シタル立木竹又ハ産物ノ價格ノ二倍ニ達セシムルコトヲ得

第七章　附則

第三十七條　本組合設立當時ノ理事及監事ヲ定ムルコト左ノ如シ但シ第一回通常總會ニ於テ之ヲ改選ス

理事　何　某
理事　何　某
理事　何　某
監事　何　某

備考
一　組合ノ名稱ハ可成地區ノ所在地名ヲ冠スヘシ
一　括弧ヲ付シタルモノハ其ノ必要アル場合ニ限リ之ヲ記載スヘシ

（未完）

○通運

○通常郵便物數　內地各局所ニ於ケル本年一月中通常郵便物引受數ハ二億百十七万八千五百九十四箇ニシテ之ヲ前年同月分ニ比スレハ二千二百八十三万千七百七十五箇即チ一割二分八厘ヲ增セリ其詳細左ノ如シ（△印ハ減）（遞信省）

種別	四十一年一月分	前年同月分	前年同月分比較增減	同上割合
書狀	二八、〇四一、二六二	二五、九九八、八八八	二、〇四二、三七四	〇・七九
無封書狀	五七七、〇〇四	—	五七七、〇〇四	—
葉書 通常	一二九、五五九、六〇三	一一二、三三一、七〇五	一七、二二七、八九八	一・五三
葉書 往復	七五八、九三三	五四一、六七八	二一七、二五五	四・〇一
葉書 封緘	一八〇、五八七	一七一、三六七	九、二二〇	〇・五四
葉書 私製	一八、一四六、〇六一	一六、七二六、七六一	一、四一九、三〇〇	〇・八五
葉書 計	一四八、六四五、一八四	一二九、七七一、五一一	一八、八七三、六七三	一・四五
新聞雜誌	一三、八三五、五五〇	一四、九〇六、九七二	△一、〇七一、四二二	△〇・七二
書籍類	三、三二三、〇〇二	一、五九四、五六五	一、七二八、四三七	一〇・八四
業務用書類	一、一七九、七五一	七三六、五三四	四四三、二一七	六・〇二
見本	二七四、三〇七	二二六、六九八	四七、六〇九	二・〇一
農産物種子	八五、四二三	九〇、九九五	△五、五七二	△〇・六一
無料	五、二一七、一一一	五、〇二〇、六五六	一九六、四五五	〇・三九
總計	二〇一、一七八、五九四	一七八、三四六、八一九	二二、八三一、七七五	一・二八

種別			四十一年一月分	前年同月分	前年同月分比較增減	同上割合
書留	有料		一、一二四、〇七四	一、一九〇、九五八	△六六、八八四	△〇・五六
書留	無料		二九〇、七四七	三三六、三五一	△四五、六〇四	△一・三六
內 價格表記	有料	箇數	三三、九二八	二五、九三五	七、九九三	三・〇八
內 價格表記	有料	金額	圓 七二一、二四四・三三九	圓 五八二、七六〇・二七八	圓 一三八、四八四・〇六一	二・三八
內 價格表記	無料	箇數	五、一九三 ×八一、三七七	九、二九〇 ×八〇、五一九	△四、〇九七 ×八五八	△四・四一 〇・一一
內 價格表記	無料	金額	圓 一、七八三、七七四・五九九 ×一八、〇三三、九八三・二五九	圓 一、三九一、五八九・三六一 ×一八、三二二、三九七・三二五	圓 三九二、一八五・二三八 ×△二八八、四一四・〇六六	二・八二 △〇・一六
內 代金引換（有料）		箇數	八三	六三	二〇	三・一七
內 代金引換（有料）		金額	圓 四、〇七二・三〇〇	圓 二、〇三九・四五六	圓 二、〇三二・八四四	九・九七
廣告郵便			二七二、七〇七	—	二七二、七〇七	—
現金取立（有料）		口數	二、一三五	二二二	一、九一三	八六・一七
現金取立（有料）		金額	圓 一五、四三一・六四五	圓 五、七四八・一一二	圓 九、六八三・五三三	一六・八五

（備考）價格表記無料中×印ハ通信官署部內ニ爲替貯金資金受授ノタメ取扱ヒタルモノトス

○船舶出入數　橫濱、神戶、長崎、門司四開港ニ於ケル去月中ノ船舶出入數左ノ如シ（遞信省）

國籍	船種	航路	入港 船數	入港 總噸數	出港 船數	出港 總噸數
橫濱港						
日本	汽船	內國航	一五二	二四八、五八三	一二七	二六六、九一〇
日本	汽船	外國航	三二	一一四、六二一	二四	一〇八、〇三八
日本	帆船	〃	一〇八	八、七六四	九六	八、五五九
日本	〃	〃	二	二二九	四	六九二
英國	汽船	外國航	三六	一六六、九〇八	三九	一九〇、九二三
佛國	〃	〃	五	二三、六一八	六	二八、八一一
米國	〃	〃	五	五三、三二八	六	七三、九四六
獨國	汽船	〃	一〇	五七、〇五二	八	四四、七六五
獨國	帆船	〃	一	一、九八〇	一	二、〇六五
澳國	汽船	〃	二	一一、〇九四	二	一一、〇九四
諸威	〃	〃	二	五、九六五	三	九、七四五
蘭國	〃	〃	二	四、九九七	二	九、四〇六
瑞國	〃	〃	一	三、四三三	一	三、四三三
白國	〃	〃	一	四、六四四	—	—
韓國	〃	〃	一	一、〇二七	一	一、〇二七
合計	汽船		二二八	六九四、七七〇	二二九	七四八、〇九八
合計	帆船		一一一	一〇、九七三	一〇一	一一、三一六
神戶港						
日本	汽船	內國航	九四七	五七七、七九一	九六一	六〇八、九九七
日本	汽船	外國航	一三〇	三九一、三七一	一一八	三五六、九八七
日本	帆船	〃	七九	七、二三三	六三	五、五二一
英國	汽船	外國航	五三	二四七、六六二	五九	二七〇、九二八
佛國	汽船	〃	八	三八、六八九	八	三八、六八九
佛國	帆船	〃	一	二、六三五	—	—
米國	汽船	〃	八	六八、八八七	七	六七、八七二
獨國	〃	〃	一三	七一、三九九	一〇	六二、七七九
澳國	〃	〃	一	五、九九九	一	五、九九九
蘭國	〃	〃	二	九、四〇六	二	九、四〇六
瑞國	〃	〃	一	三、四三四	一	三、四三四
諸國	〃	〃	一	二、六〇四	一	二、六〇四
長崎港						
日本	汽船	內國航	九七	四七、〇七五	九八	四五、九九六
日本	汽船	外國航	五四	一二四、六一五	五三	一二三、六三六
日本	帆船	〃	三〇	二、六四六	二九	二、五二三
日本	〃	〃	七	三〇	七	三〇
英國	〃	外國航	三二	一〇四、一七四	三一	一〇〇、八一二
英國	〃	〃	—	—	一	二、五二四
米國	汽船	〃	五	五七、九七一	五	五七、九七一
獨國	〃	〃	七	四一、一五一	八	四六、〇九六
露國	〃	〃	七	二五、七五三	七	二五、七五三
諸國	〃	〃	四	四、七二一	四	八、八八七
佛國	〃	〃	一	[illegible]	一	[illegible]
韓國	帆船	〃	一	四六	一	五三
合計	汽船		二〇七	四一〇、四一一	二〇七	四一三、八七二
合計	帆船		三八	二、七二二	三八	五、一三〇
門司港						
日本	汽船	內國航	一九九	一六三、六四七	一九九	一六三、七九四
日本	汽船	外國航	二三三	五一五、六八一	二三四	五一三、三五四
日本	帆船	〃	一五	一、六六五	一六	一、七七六
英國	汽船	外國航	四五	一九一、九七七	四六	一九二、五八五
米國	〃	〃	二	一〇、六一九	二	一〇、六一九
獨國	〃	〃	一一	四二、六六三	一〇	三四、六二五
諸國	〃	〃	五	一五、二三一	五	一五、〇一六
澳國	〃	〃	一	五、九九九	一	五、九九九
蘭國	〃	〃	一	四、八〇九	一	四、八〇九
韓國	〃	〃	二	二、〇五四	二	二、〇五四
瑞國	〃	〃	一	三、四三三	一	三、四三三
佛國	〃	〃	一	五、四二〇	一	五、四二〇
合計	汽船		四九一	九六一、五三三	四九二	九五一、六〇八
合計	帆船		一五	一、六六五	一六	一、七七六

（一三）

第7504号 本文

(備考) 本表ノ外開港港則施行細則第十八條ニ依リ出入港屆出省略ノ允許ヲ與ヘラレタルモノ横濱港ニ七十艘、神戸港ニ二十三艘、長崎港ニ六十九艘、門司港ニ百十一艘アリ

○雜事

○航海奬勵認許證書下付 遞信省ニ於テ航海奬勵法ニ依リ日本郵船株式會社所有船錫蘭丸ニ對シ去月三十日ヨリ明治四十二年六月二十四日マテ有效ノ認許證書ヲ下付セリ該船ハ明治三十七年二月二十二日帝國船籍ニ登錄セラレタル鋼製汽船(總噸數五千六十八噸二三、最強速力十四海里三〇)ニシテ同三十六年十二月十九日進水セシモノナリ(遞信省)

○管長認可 日蓮宗不受不施派管長釋日正去月二十二日死亡ニ付キ同派妙覺寺住職岡崎日解後任管長ニ就職ノ件昨一日認可セリ(內務省)

○外國渡來旅客數 本年五月中渡來外國旅客國別比較左ノ如シ(大藏省)

國籍	四十一年五月入	四十年五月入	國籍	四十一年五月入	四十年五月入	國籍	四十一年五月入	四十年五月入
英吉利	三〇八	四五五	濠地利	九	五	丁抹	二	一
米國	二〇七	三四八	和蘭	六	九	土耳其	〻	二
獨逸	一〇二	七二	印度	七	一三	暹羅	五	〻
佛蘭西	五七	四六	フィリピン	〻	四	希臘	〻	五
露西亞	一四七	二二二	白耳義	八	五	埃及	一	〻
清國	四八六	七四二	西班牙	三	五	波斯	〻	一
韓國	二七一	三二	諾威	六	二〇	其他ノ國	〻	二五
伊太利	一七	一二	瑞典	一〇	〻	計	一、七五六	二、〇三四
			瑞西	三	四	比較減	二七八	〻
			葡萄牙	一	六			

正誤

去月一日本欄鑛業事項ノ項中鹿兒島試登錄第二百八十五號面積七、、一二五八七〇一二、五〇〇ノ誤熊本試登錄第百八號鑛區所在地西臼杵郡ノ上ニ宮崎縣ノ三字ヲ脫ス同十七日同福島試登錄第二百九十一號鑛業權者住所日本橋區ハ京橋區ノ誤(以上報告誤)

農商務省書記官

○帝國議會

○貴族院

○男爵議員當選 男爵北島齊孝貴族院議員補闕選擧ニ當選セシ旨昨一日男爵選擧管理者ヨリ通知ヲ領セリ(宮內省)

○地方行政

○縣會 宮城縣ニ於テ去月二十二日ヨリ開會ノ臨時縣會ハ同二十六日閉會セリ(宮城縣)

○在外公館報告

○香港九龍倉庫會社規則制定 香港九龍倉庫會社規則制定ノ件ニ付キ同地駐在副領事船津辰一郎ヨリ去月十五日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ(外務省)

香港九龍倉庫會社ニ於テハ左ノ如ク同會社所屬ノ埠頭及構内使用ニ關スル取締規則ヲ制定シ既ニ本月五日ヲ以テ當地總督ノ認可ヲ經本月十二日附官報ヲ以テ公布セラレタリ

香港九龍倉庫會社制定規則

一 當會社ノ埠頭ニ碇泊スル各船舶船長ハ會社ノ要求ニ依リ繋留地ヲ變更スヘシ暴風ノ信號アラハ直ニ出帆ノ用意ヲ爲シ會社ノ要求ニ從ヒ埠頭ヲ去ルヲ要ス

二 會社使用人或ハ繋留船舶船員若クハ之ニ關係アル者ニアラサレハ會社役員ノ許可ナクシテ猥ニ埠頭若クハ構内ニ入ルヘカラス

三 何種ノ貨物ニ拘ラス會社役員ノ許可ナクシテ埠頭及構内ニ運搬スルヲ得ス

四 埠頭及構内若クハ其附近ニ於テ何等ノ惡戲、妨害ヲ爲スヲ禁ス

五 港務局若クハ警察所屬ノ船舶ヲ除キ其他ハ如何ナル船舶ト雖モ會社役員ノ許可ヲ得スシテ埠頭若クハ構内ニ繋留シ又ハ碇繋ノ妨害ヲ爲スヲ禁ス

六 如何ナル船舶ト雖モ會社役員ノ許可ナクシテ會社所屬ノ海岸ニ繋留スヘカラス

七 會社營造物内ニ於テ喫煙ヲ嚴禁ス

八 會社役員ノ許可ヲ得スシテ會社所屬運搬車ノ行進ヲ妨ケ若クハ之ヲ使用スヘカラス又軌道ヲ使用スルコトヲ禁ス

○傳染病週報 清國在留本邦人傳染病病況ニ付キ在厦門帝國領事館ヨリノ週報左ノ如シ 去月二十九日本欄內參看(外務省)

厦門(自六月十四日 至同二十日)腸窒扶斯死者一人アリ

(備考) 前報ニ異ナラス

○カルカッタ衞生狀況 カルカッタ市ニ於ケル衞生狀況ニ付キ在同地總領事館事務代理領事官補平田知夫ヨリ本年五月三十一日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ(外務省)

本年五月二十三日ヲ以テ終レル三週間カルカッタ市ニ於ケル衞生狀況ニ關シ同市衞生官吏ノ報告左ノ如シ

本年五月二十三日ヲ以テ終レル三週間カルカッタ市ニ於ケル各種疾病死亡者數左ノ如シ

病名	死亡者	病名	死亡者
虎列剌	三四四	腸ニ關スル諸病	一五一
天然痘	四四	其他ノ死亡者	七二六
「ペスト」	二三三	合計	一、八〇二
痲疹	六	合計ノ人口千人ニ對スル一箇年ノ死亡率	三六、八
各種熱病	二九九		

○上海地方新綿作柄 上海地方ニ於ケル新綿作柄ニ付キ上海駐在總領事永瀧久吉ヨリ去月二十九日發ヲ以テ左ノ如ク電報アリ(外務省)

本年ノ新綿作柄ハ一部ノ降雨稍々過多ナリシ外一般ニ良好ナルカ如ク各地方ノ情報左ノ如シ

通州植付段別ハ昨年ヨリ五分方多ク作柄モ理想的ナリ崇明島天候甚タ良好ニシテ作柄モ宜ケレハ今後天候サヘ繼續セハ豐收ナルヘシ太倉州植付モ昨年ヨリ多ク收穫モ滿足ニ似タリ上海附近生長一般ニ宜シク植付段別モ昨年ヨリ一割方多シ揚子江一帶生長一般ニ滿足ナリ寧波數日前ヨリ天候恢復シ生長良好ニ向ヒツヽアリ

○福州新茶市況 福州ニ於ケル新茶市況ニ付キ在同地領事館事務代理外務書記生佐野一郎ヨリ去月十九日附ヲ以テ左ノ如ク續報アリ(去月二十四日本欄內參看)(外務省)

前報後各生產地ヨリ續々著荷アリ外商ハ先ヲ競ヒテ之カ買付ニ狂奔スルヨリ市況ハ一段ノ活氣ヲ呈シ其取引ノ旺盛ナル二十年來稀ニ見ル所ナリト云ヘリ

六月七日ヨリ同十三日ニ至ル取引高左ノ如シ

種類	數量(箱)	一擔ノ相場(兩)
工夫	二三、八五〇	一五—三七
小種	二〇、七一〇	一六—五二
花香	九五〇	三三—四〇
白毫	一五四	五三—五五

著荷高及取引高累計左ノ如シ

種類	著荷高(箱)	取引高(箱)	殘高(箱)
工夫	一二二、〇〇〇	一〇四、六六〇	一七、三四〇
小種	六一、五〇〇	三五、三二〇	二六、一八〇
烏龍	三二五	〻	三二五
花香	一、五〇〇	九五〇	五五〇
白毫	七、五〇〇	六、二三一	一、二六九

(備考) 工夫一箱ハ五十七封入、小種一箱ハ四十七封入、烏龍一箱ハ四十一封入、花香一箱ハ十九封入、白毫一箱ハ五十四封入ナリ

本週中外商ノ輸出額左ノ如シ

積載汽船	數量(封)	仕向地	「エーゼント」
「プリンス、ハインリヒ」	八五一、九九〇	歐洲大陸	獨商禪臣洋行
「スカンヂア」	七六三、七七〇	同上	同上
「カンヂア」	二六八、六三五	倫敦及歐洲大陸	英商乾記洋行
「クラカス」	二、一八六、〇四八	同上	同太古洋行
「チナン」	七二、三四六	濠洲	同上
合計	四、一四二、七八九		

○紐育生絲及綿花市況 紐育ニ於ケル生絲及綿花市況ニ付キ同地駐在總領事水野幸吉ヨリ去月三十日發ヲ以テ左ノ如ク電報アリ(去月三十日本欄內參看)(外務省)

生絲市況先値安ヲ見越シ依然買控ノ姿綿花先物市況靜ナカラモ氣配ハ強シ本日引値七月九・八一、八月九・六五、十月九・三〇、十二月九・一四、一月九・一〇在荷凡ソ四十三万俵

○觀象

○全國氣象 二十八日

觀測所	氣壓 午前六時	氣壓 八時間差	溫度 午前六時	溫度 最高	溫度 最低	風向	風速	雨量 廿四時間	天氣
一 恒春	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	東北東	五	一七	晴
臺東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	北西	[illegible]	〻	晴
臺南	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	東	[illegible]	〻	快晴
澎湖島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	北東	[illegible]	〻	快晴
臺中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	〻	[illegible]	〻	快晴
臺北	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	〻	[illegible]	[illegible]	曇
石垣島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	南	[illegible]	三	晴
那覇	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	〻	[illegible]	〻	曇
名瀬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	〻	[illegible]	〻	晴
二 [illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鹿兒島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
宮崎	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
熊本	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三 大分	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
松山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
多度津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四 岡山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戸	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大阪	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京都	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六 高山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	霧
飯田	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
松本	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長野	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甲府	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前橋	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
足尾	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
宇都宮	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
福島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前日 天津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芝罘	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
杭州	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
上海	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
南京	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
漢口	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
沙市	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
厦門	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

○天氣概況 昨日清國揚子江域ニ顯レタル低氣壓ハ北東ニ進ミ今朝黃海南部ニ出ツ北清ニモ亦別箇ノ低氣壓アリ氣壓ハ本州及北海道ニ上昇シ九州及滿韓地方ニ下降ス本邦東部、北部及北海道ハ天氣晴良ノ處多シ其他ハ概シテ曇天ニシテ九州及韓國ニハ處々雨ヲ催シ高山、舞鶴、鹿兒島ニ濃霧アリ九州西部沿岸ハ風力強ク長崎、大瀬崎ハ強風ニ達ス本州ハ區々ノ風吹キ風力弱ク靜穩ノ處亦尠カラス氣溫ハ紗那ノ四度九ヨリ石垣島ノ二十七度零ノ間ニ在リテ昨朝ニ比シ概ネ下降シ各地トモ平年以下ニ在リ

○全國天氣豫報 七月二日

第一區 南ノ風、概ネ晴但シ雨模樣ノ處アリ
第二區 南ノ風、概ネ雨
第三區 第二區ニ同シ
第四區 第二區ニ同シ
第五區 南ノ風、概ネ曇但シ雨模樣アリ
第六區 第五區ニ同シ
第七區 第二區ニ同シ
第八區 第五區ニ同シ
第九區 北又ハ東ノ風、概ネ曇但シ雨模樣アリ
第十區 第九區ニ同シ

○東京地方天氣豫報 北東ノ風、曇少雨

○地震 徳島ノ地震報告左ノ如シ

六月三十日 午後九時十五分四十秒 弱(震度弱キ方) 性質急

(以上中央氣象臺)

○廣告

○官報、法令全書、職員錄發賣手續

一 官報、法令全書、職員錄ハ左記ノ區分ニ從ヒ本局又ハ官報販賣所ニ申込ミ購求セラルヘシ

一本局 各官廳並ニ官報販賣所販賣區域外購求者
但シ各官廳購求ニ係ル法令全書及職員錄ハ本局直賣ノ外當分ノ內官報販賣所ニ於テモ販賣ス

一官報販賣所 各官報販賣所販賣區域內購求者

二 購求者ハ其配達ヲ受クヘキ場所(府縣郡市町村番地)、住所氏名及購求セラルヘキ官報(何月分ヨリ又ハ何月何日分ヨリ)、法令全書(何年第何號又ハ何年第何號ヨリ、何年發刊索引目錄)、職員錄(何年發刊)ヲ明記シタル書面ヲ以テ申込マルヘシ

○文官高等試驗

明治四十一年七月二日

文官高等試驗委員長　法學博士　岡野敬次郎

○文官普通試驗

明治四十一年七月二日

文官普通試驗委員長　法學博士　岡野敬次郎

○官報發行所廣告

明治四十一年七月二日

官報發行所

○定價記章竝賜金辭令書拜受者居所不明

明治四十一年七月

騎兵第十四聯隊

○免狀無效

明治四十一年七月

遞信省

○郵便局廢止

明治四十一年七月

遞信省

○口座脫退

明治四十一年七月

遞信省

○免狀紛失

明治四十一年七月

神奈川縣

○町村廢置竝行期日變更

明治四十一年七月

岐阜縣

○村役場位置變更

明治四十一年七月

岐阜縣

○營業停止

明治四十一年七月

福井縣

○購買入札

明治四十一年七月

石川縣

○定價記章竝賜金辭令書拜受者居所不明

明治四十一年七月二日

海軍造兵廠

○免狀無效

明治四十一年七月

遞信省

○郵便局廢止

明治四十一年七月

遞信省

○免狀紛失

明治四十一年七月

神奈川縣

○町村廢置竝行期日變更

明治四十一年七月

岐阜縣

○購買入札

明治四十一年七月二日

海軍火藥廠

○定價記章竝賜金辭令書拜受者居所不明

明治四十一年七月二日

吳海軍工廠會計部

○免狀無效

明治四十一年七月二日

舞鶴海軍工廠會計部

○郵便局廢止

明治四十一年七月二日

遞信省經理局

本文　第7504号

帝國鐵道廳計理部

明治四十一年七月二日

九州帝國鐵道管理局

明治四十一年七月二日

○請負入札

軍馬補充部三本木支部

明治四十一年七月二日

○工事請負入札

第一師團經理部

明治四十一年七月二日

第五師團經理部

明治四十一年七月二日

交部大臣官房建築課

明治四十一年七月二日

○入札拂下

東京砲兵工廠

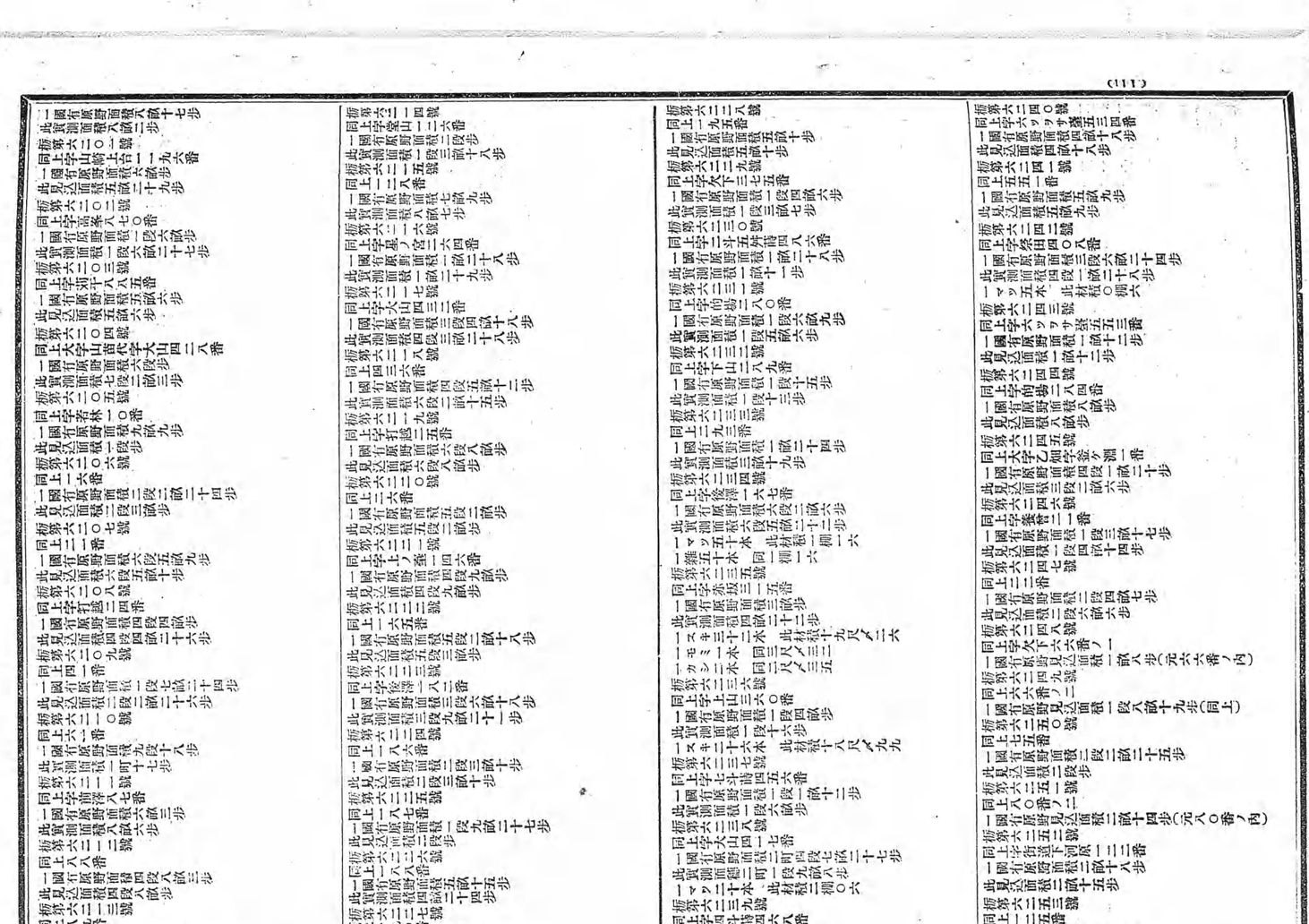
明治四十一年七月二日

吳海軍工廠會計部

明治四十一年七月二日

○落札價格

第7504号　本文



第75044号　本文

第7504号 本文

○華族世襲財產

東京府東京市四谷區四谷鹽町一丁目ノ内 子爵白川資長所有
一市街宅地 百十五坪二合六勺
右世襲財產ト爲シタキ旨願出テタル趣宮内大臣ヨリ達セラルニ依テ該財產ニ對シ故障アル者又ハ地番等承合シタキ者ハ來ル八月七日マテニ當廳ニ申出ツヘシ

明治四十一年七月一日 東京府

神奈川縣横須賀市大字中里ノ内 子爵大久保立所有
一市街宅地四百六十六坪
一畑 七畝十四步
右世襲財產ト爲シタキ旨願出テタル趣宮内大臣ヨリ達セラルニ依テ該財產ニ對シ故障アル者又ハ地番等承合シタキ者ハ來ル八月七日マテニ當廳ニ申出ツヘシ

明治四十一年七月一日 神奈川縣

○東京郵便局外國郵便締切時限

明三日神戸マテ汽車便送同地ヨリ弘濟丸ヲ以テ上海經由南淸地方ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市内各局		東京局	市内各局
通常 普通	三日午後二時半	三日午前十一時半	小包	同日午前九時半	二日午後十時
通常 書留	同日午後二時	同上			

（備考） 小包ハ淸國（獨逸局所在地）宛萬國小包竝ニ威海衛、寧波宛香港小包

同日敦賀マテ汽車便送同地ヨリ「リームーン」號ヲ以テ浦潮斯德經由西伯利、歐洲及南米（伯剌西爾、亞爾然丁、巴拉圭及烏爾圭）ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市内各局		東京局	市内各局
通常 普通	三日午後七時半	三日午後五時	小包	同日午前九時半	二日午後十時
通常 書留	同日午後七時	同上	爲替（聯合）	同日午後四時	同日午後四時
價格表記	同上	同上	爲替（特別）	二日午後四時	同上

（備考） 露國以外諸國宛通常郵便物ハ本便差立ノ指定アル書狀及葉書ニ限ル

同日門司マテ汽車便送同地ヨリ信濃丸ヲ以テ上海經由香港、印度及以遠ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市内各局		東京局	市内各局
通常 普通	三日午後七時半	三日午後五時	小包	同上	同上
通常 書留	同日午後七時	同上	香港爲替	同日午後四時	同日正午十二時

（備考） 小包ハ淸國（獨逸局所在地）宛萬國小包竝ニ威海衛、寧波宛香港小包

○同上締切豫告

本月中外國郵便締切豫定日左ノ如シ

一布哇經由歐米諸國宛 七、十七、二十二、三十一日頃締切ノ筈
一ポートランド經由同上 七日頃締切ノ筈
一シアトル經由同上 八、二十二日頃締切ノ筈
一加拿陀經由同上 十三、二十一日頃締切ノ筈
一タコマ經由同上 十四、十八日頃締切ノ筈
一西伯利經由ノ歐洲諸國及南米（伯剌西爾、亞爾然丁、巴拉圭及烏爾圭）宛ハ毎週日、火、金曜日ニ、上海竝ニ印度地方ヘハ毎週數回ノ差立アルニ依リ隨時差出ス方速達ヲ得

○日本郵船株式會社汽船横濱出發表

越後丸 今二日正午十二時横濱出帆牛田、四日市行（船客ヲ搭載セス）（出帆日延）
鹿兒島丸 同日午後四時横濱出帆神戸行
旅順丸 明三日未明横濱出帆荻ノ濱、函館、小樽行
筑前丸 本月五日午前十時横濱出帆同八日午前十時神戸出帆上海行（門司、長崎經由）（横濱、神戸棧橋繫留）
天津丸 同日正午十二時横濱出帆四日市、神戸行
立神丸 同六日未明横濱出帆函館行
佐渡丸（歐洲行） 同八日正午十二時横濱出帆同十一日午前十一時神戸出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、馬耳塞、倫敦、アントワープ行
松山丸 同日午後四時横濱出帆神戸行
三池丸 同九日未明横濱出帆荻ノ濱、函館、小樽行
兵庫丸 同十日午後二時横濱出帆八丈島、青ケ島、父島、母島（沖湊、東湊）行（出帆日延）
丹後丸 同十三日午前十時横濱出帆同十七日午前十時神戸出帆門司、上海、香港行（米國線復航）
高砂丸 同十五日正午十二時横濱出帆四日市、神戸、門司、仁川、大連、大沽、牛莊行
熊野丸（濠洲行） 同二十五日正午十二時横濱出帆同二十八日午前十時神戸出帆門司、長崎、香港、マニラ、木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行

○同上神戸等出發表

加賀丸（米國行） 明三日正午十二時神戸出帆本月八日午後二時横濱出帆ビクトリア、シアトル行（歐米各地行通船客切符及通船荷證券ヲ發行ス）
遠江丸 明後四日未明神戸出帆門司、香港、新嘉坡、コロンボ、孟買行
弘濟丸 同日午前十時神戸出帆上海行（門司、長崎經由）（神戸棧橋繫留）
錫蘭丸（歐洲行） 本月五日午前十一時門司出帆靑島、上海、香港、マニラ、新嘉坡、コロンボ、ポートサイド、蘇士、馬耳塞、倫敦、アントワープ行（船客ヲ搭載セス）
新潟丸 同七日午後四時神戸出帆門司、釜山、仁川、大連行（船客ヲ搭載セス）
竹島丸 同十日午前十時神戸出帆門司、大連、芝罘、大沽、牛莊行
山東丸 同十五日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、仁川、大連、大沽、牛莊行
淡路丸 同十七日午前十時神戸出帆門司、長崎、芝罘、大沽、牛莊行
弘前丸 同十九日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、元山、淸津、浦潮斯德行

臺灣航路

		神戸發正午	門司著	基隆著午前
西京丸	毎月	三日	四日	七日
		十八日	十九日	二十二日

右西京丸ハ神戸鐵道棧橋繫留ニ付キ同所ニテ切符購入乘船ノ便アリ

毎日	青森發 午後十一時（直航）	函館著 翌朝五時
毎日	青森發 午後六時（直航）	室蘭著 翌朝六時

○大阪商船株式會社汽船神戸等出發表

韓國行

基隆丸 明後四日午後三時大阪出帆翌五日午前十時神戸出帆門司（下關）、仁川、鎭南浦、安東縣行
木浦丸 同日午前十時大阪出帆同日午後三時神戸出帆門司（下關）、釜山、木浦、群山、仁川行
安平丸 本月十一日午前八時大阪出帆同日午後三時神戸出帆宇品、門司（下關）、仁川、鎭南浦、安東縣行

淸國行

鐵嶺丸 明後四日午前十時神戸出帆翌五日午後一時門司出帆大連行（出帆日延）
大義丸 本月七日正午十二時大阪出帆翌八日午前十時神戸出帆門司、大連行
大信丸 同八日午前十時神戸出帆門司、天津行（天津行ハ白河ヲ遡航シ居留地碼頭ニ横付ス）
天草丸 同十一日正午十二時大阪出帆翌十二日午前十時神戸出帆門司、大連行
開城丸 同十四日正午十二時大阪出帆翌十五日午前十時神戸出帆門司、大連行
大智丸 同十五日午前六時大阪出帆同日午前十時神戸出帆、門司、天津行（天津行ハ白河ヲ遡航シ居留地碼頭ニ横付ス）

臺灣行

嘉義丸 明後四日正午十二時神戸出帆宇品、門司、長崎、基隆、澎湖島、安平、打狗行
恒春丸 本月七日正午十二時横濱出帆同十二日午前八時神戸出帆門司、基隆、安平、打狗行
臺南丸 毎月八日、二十三日正午十二時神戸出帆門司、基隆行
臺中丸 毎月十五日、三十日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

浦潮斯德行

鳳山丸 本月六日午後五時敦賀出帆同八日浦潮斯德著
木曜日午後二時浦潮斯德出發歐洲行急行列車ニ連絡ス

○附錄 今二日發刊（明治四十一年六月中）官報目錄七頁

官報第七千五百四號附錄　明治四十一年七月二日

明治四十一年六月中　官報目錄

自第七四七七號
至第七五〇二號

凡例　官報目錄ハ官報ニ掲載シタル一箇月分ノ事項ヲ類別編製シ以テ索引ニ便ナラシムルニ在リ●觀象ハ臨時報告ヲ除ク外之ヲ略シ廣告ハ總テ之ヲ省ク●公文項目ノ末括弧內ノ數字ハ其番號ナリ●凡ソ項目ノ下ニ在ル數字上段ハ頁數ニシテ下段ハ日附ナリ

印刷局

○勅令

○臨時脚氣病調査會官制(一三九)　一　一
○韓國森林特別會計規則中改正(一四〇)　六九　三
○明治三十九年勅令第十九號廢止(一四一)　六九　三
○東京帝國大學官制中改正(一四二)　六九　三
○京都帝國大學官制中改正(一四三)　七〇　三
○帝國大學高等官官等俸給令中改正(一四四)　七〇　三
○文武判任官等級表中改正(一四五)　七一　三
○工業試驗所官制中改正(一四六)　七一　三
○鹽業講習所官制中改正(一四七)　七一　三
○明治三十三年勅令第三十二號中改正(一四八)　九七　四
○北海道國有未開地處分法施行期日(一四九)　二四九　一一
○北海道國有未開地處分法施行規則(一五〇)　二四九　一一
○臺灣總督府地方官官制中改正(一五一)　三六九　一六
○專賣局特別定價賣渡及交付金下付規則中改正(一五二)　三六九　一六
○執達吏懲戒令(一五三)　三七〇　一六
○帝國大學事務官、帝國大學司書官及帝國大學司書特別任用令(一五四)　三七〇　一六
○在外公館費用條例中改正(一五五)　四六一　一九
○在外公館職員定員令中改正(一五六)　四六二　一九
○專賣局現業員ノ共濟組合ニ關スル件(一五七)　四六二　一九
○帝國大學竝學校及圖書館資金所屬不動産賣渡ニ關スル隨意契約ノ件(一五八)　五四九　二三
○臺灣總督府農事試驗場官制(一五九)　五四九　二三
○明治二十四年勅令第三號中改正(一六〇)　五八五　二四
○外國在勤警部巡査任用及支給規則中改正(一六一)　六二一　二五
○外國駐在陸軍武官給與令中改正(一六二)　六二一　二五
○刑法施行期日(一六三)　七一七　二九
○陸軍刑法施行期日(一六四)　七一七　二九
○海軍刑法施行期日(一六五)　七一七　二九
○肥料取締法施行期日(一六六)　七一八　二九

○條約

○戰地軍隊ニ於ケル傷者及病者ノ狀態改善ニ關スル條約(一)　二七七　一二
○國際無線電信條約(二)　五四九　二三

○軍令

○陸軍下士勤功章付與規則改定(陸一四)　三一三　一三
○要港部條例改定(海一)　七一　三

○律令

○臺灣輸出稅及出港稅規則中改正(六)　六八五　二七

○省令

●大藏省
○造幣局施行明治四十一年度乃至四十三年度繼續ノ工場其他擴張工事請負競爭加入者資格(二九)　七二　三
○鐵道買收公債登錄請求手數料不要事項(三〇)　九七　四
○明治四十年大藏省令第十六號中追加(三一)　四三三　一八
○日本大博覽會ニ關スル外國貨物輸入、積戾及運搬規程(三二)　七一八　二九

●陸軍省
○憲兵隊配置及憲兵分隊管區表中改正(一二)　一二九　五
○明治三十年省令第十七號中改正(一三)　四六二　一九

●海軍省
○海軍召集諸費支出規程改正(一二)　七三　三
○海軍召集令狀及旅費證票ニ付キ心得(一三)　七四　三

●司法省
○登記管轄區域表中改正(一七)　三一三　一三
○監獄法施行規則(一八)　三七一　一六
○監獄醫、教誨師、教師、藥劑師、看守及女監取締定員中改正(一九)　三七八　一六
○區裁判所出張所設置竝ニ登記管轄區域表中改正(二〇)　五八五　二四

●文部省
○文部省外國留學生規程細則中改正(二一)　九七　四
○明治四十年省令第三十二號中追加(二二)　三七九　一六

●農商務省
○蠶病豫防法施行規則中改正(一二)　六五三　二六
○花莚檢査規則施行細則中改正(一三)　六五三　二六

●遞信省
○郵便振替貯金規則中改正(二五)　一　一
○外國郵便爲替規則中改正(二六)　七五　三
○郵便電信電話官署現金受拂規則中改正(二七)　三一三　一三
○外國郵便爲替規則中改正(二八)　五五四　二三
○外國無線電報規則(二九)　五五四　二三
○本邦ト在韓國本邦郵便電信局郵便局間直發著電報取扱規則中改正(三〇)　五五五　二三
○明治三十七年省令第四十七號中追加(三一)　五五五　二三
○帝國及帝國船舶局在淸國滿洲帝國通信官署間直發著普通電報及無線電報取扱方(三二)　五五五　二三

○府令

●統監府
○統監府鐵道管理局職員現業從事者略服服制(一七)　三三　二
○電話料及電話呼出料(一八)　五五五　二三
○在外指定學校職員恩給審査規程(一九)　五五五　二三

●臺灣總督府
○電話料及電話呼出料(二〇)　七四九　三〇
○臺灣總督府中學校規則中改正(二一)　七五　三
○臺灣總督府國語學校生徒學資支給規則(二三)　一八一　八
○臺灣中央衛生會規則中追加(二四)　三一四　一三

●關東都督府
○電報料金後納規則改正(三二)　九七　四
○關東都督府通信官署現金受拂規則(三三)　三七九　一六
○衛生組合規則中改正(三四)　六五四　二六

○訓令

●大藏省
○經費取扱規程中改正(三〇)　三三　二
○租稅現況報告樣式中改正(三一)　二二九　一〇
○稅務署取扱ニ係ル租稅及租稅外收入金ヲ金庫所在地外ノ分拂込方(三二)　二八二　一一
○稅金竝ニ督促手數料ヲ收入官吏ニ於テ領收ノ手續(三三)　二八二　一一
○稅務統計臺帳調製規程中改正(三四)　五一七　二二
○稅務統計臺帳謄本提出期限表中改正(三五)　五二一　二二
○稅務統計臺帳樣式ニ準スル諸表調製送付方(三六)　五二一　二二

●陸軍省
○明治四十一年度歲入歲出科目表中增設(二〇)　一八一　八
○同上(二一)　四〇一　一七
○同上(二二)　五五六　二三

●農商務省
○大林區署會計事務章程中改正(一六)　七五　三
○明治四十年訓令第一號中改正(一七)　三八〇　一六
○明治四十一年度歲入歲出及森林資金歲入歲出科目表中追加(一八)　五五六　二三

●統監府
○帝國鐵道官署會計事務取扱規程ニ依ル返納告知書ハ發行ヲ要セス(九)　四〇一　一七
○在外指定學校職員ノ採用、解職、增俸、減俸等報告方(一〇)　七四九　三〇

○達

●陸軍省
○明治三十七年陸達第四十八號廢止(陸達四六)　三一四　一三
○陸軍工事請負物件賣買貸借規則(陸達四七)　四六三　一九
○陸軍物品會計規程中改正(陸達四八)　四六四　一九

○告示

●內閣
○青森種馬所設置(三)　三四　二

●內務省
○出版物一種發賣頒布禁止(五九)　九八　四
○郡市ノ區域ニ依ラサル警察署管轄區域表中改正(六〇)　三一四　一三
○出版物一種發賣頒布禁止(六一)　三一五　一三
○同上(六二)　三八〇　一六
○同上(六三)　三八〇　一六
○山口縣豐浦郡彥島村字荒田沖壁客洲ヨリ同郡長府村字宮崎沖滿珠島ニ至ル間航行船舶注意ノ件(六四)　四六四　一九
○同一種發賣頒布禁止(六五)　四六四　一九
○同上(六六)　四八九　二〇
○同十二種發賣頒布禁止(六七)　六二一　二五
○郡市ノ區域ニ依ラサル警察署管轄區域表中追加(六八)　六五四　二六
○同表中改正(六九)　六八五　二七

●大藏省
○內外貨幣比較表(九〇)　二　一
○都城稅務署移轉(九一)　七五　三
○能代稅務署移轉(九二)　一五三　六

6月目錄

6 月

6月目録

○谷田勝之助等(司法省)　四〇二　一七
○飯塚長太郎等(文部省)　四〇二　一七
○鳥潟右一等(遞信省)　四〇三　一七
○野村益三(神奈川縣)　四〇三　一七
○小柳新吉(群馬縣)　四〇三　一七
○和田喜八郎(愛知縣)　四〇三　一七
○立花通年等(滋賀縣)　四〇三　一七
○森茂(福井縣)　四〇三　一七
○德川義親等(宮內省)　四三六　一八
○釜澤益太郎等(大藏省)　四三六　一八
○矢野七郎等(陸軍省)　四三六　一八
○安田正美等(司法省)　四三七　一八
○喜多源逸等(東京帝國大學)　四三七　一八
○河村彌三郎(農商務省)　四三七　一八
○村上恭一等(遞信省)　四三七　一八
○皆川但一等(茨城縣)　四三七　一八
○莊田安太郎等(宮城縣)　四三七　一八
○江田直治(青森縣)　四三七　一八
○吉田作彌等(內閣)　四六六　一九
○佐野昭(宮內省)　四六六　一九
○大山綱治等(內務省)　四六六　一九
○吉村萬男等(大藏省)　四六六　一九
○高橋彥之等(陸軍省)　四六八　一九
○朝比奈正一等(海軍省)　四六八　一九
○大浦繁(東京府)　四六八　一九
○楠戸伊三郎(青森縣)　四六八　一九
○松永貞繼等(廣島縣)　四六八　一九
○鈴木熊太郎等(香川縣)　四六八　一九
○藤井秀任等(內務省)　四九〇　二〇
○人見光次等(陸軍省)　四九〇　二〇
○須賀芳則等(司法省)　四九一　二〇
○伴房次郎(文部省)　四九一　二〇
○五十嵐巖等(農商務省)　四九一　二〇
○津野田誠吾(京都府)　四九一　二〇
○小林鶴藏等(新潟縣)　四九一　二〇
○尾坪卯之助(靜岡縣)　四九一　二〇
○熱海安吉等(鳥取縣)　四九一　二〇
○木船金雄(岡山縣)　四九一　二〇
○山田正展(山口縣)　四九一　二〇
○相川富三郎等(福岡縣)　四九一　二〇
○北條時敬等(內閣)　五二四　二二
○長谷川久一等(內務省)　五二四　二二
○土師勘四郎等(海軍省)　五二五　二二
○渡邊渡等(東京帝國大學)　五二五　二二
○武田甲子太郎等(遞信省)　五二五　二二
○久水三郎(統監府)　五二五　二二
○小林丑三郎等(臺灣總督府)　五二五　二二
○森愼一郎(富山縣)　五二五　二二
○梶山延太郎(內務省)　五六九　二三
○淺野豐三郎等(司法省)　五六九　二三
○中山秀三郎(東京帝國大學)　五七〇　二三
○上田武男(遞信省)　五七〇　二三
○今泉國太郎等(會計檢査院)　五七〇　二三
○平塚爲雄(滋賀縣)　五七〇　二三
○曾我智道(岐阜縣)　五七〇　二三
○橋本健三郎(長野縣)　五七〇　二三
○柿崎鉉太郎(秋田縣)　五七〇　二三
○今井正親(鹿兒島縣)　五八九　二四
○保榮茂朝造等(內閣)　五九〇　二四
○德大寺實則等(賞勳局)　五九二　二四
○伊藤卯三郎等(宮內省)　五九三　二四
○安東久次郎等(內務省)　五九三　二四
○丹羽勘彥等(大藏省)　五九三　二四
○野中勝明等(陸軍省)　五九三　二四
○大立龜吉等(海軍省)　五九三　二四
○淺井郁太郎等(文部省)　五九四　二四
○渡邊信四郎等(遞信省)　五九四　二四
○石川彌一郎(會計檢査院)　五九四　二四
○山崎粂藏(兵庫縣)　五九四　二四
○今井嘉一等(長崎縣)　六三〇　二五
○穗積八束等(內閣)　六三〇　二五
○鈴木陽之助(外務省)　六三〇　二五
○木庭保久等(內務省)　六三〇　二五
○佐塚やすの等(陸軍省)　六三〇　二五
○秋野由之等(東京帝國大學)　六三〇　二五
○藤井勘(京都府)　六三〇　二五
○加地吉彥等(靜岡縣)　六三〇　二五
○北鄕二郎(山口縣)　六六六　二六
○林賢之助等(賞勳局)　六六六　二六
○穗積陳重等(內閣)　六六六　二六
○矢崎亥八(內務省)　六六六　二六
○村上太一郎等(陸軍省)　六六七　二六
○鈴木達治(文部省)　六六七　二六
○河野清一郎等(遞信省)　六六七　二六
○和氣甚八郎等(關東都督府)　六六七　二六
○窪田秀藏(京都府)　六六七　二六
○川名萬松(內閣)　六九六　二七
○伊藤博邦等(宮內省)　六九六　二七
○藤崎虎二等(內務省)　六九六　二七
○臼杵九郎等(司法省)　六九六　二七
○丹羽藤吉郎等(文部省)　六九七　二七
○平山信(東京帝國大學)　六九七　二七
○宮入慶之助(京都帝國大學福岡醫科大學)　六九七　二七
○三宅源之助等(農商務省)　六九七　二七
○青沼鑄太郎等(統監府)　六九七　二七
○朝倉政次郎等(臺灣總督府)　六九七　二七
○尾石剛毅(東京府)　六九七　二七
○矢野新吉郎(宮城縣)　六九七　二七
○阿形輝司(內閣)　七二五　二九
○長谷川久一(內務省)　七二五　二九
○飯野謹一等(陸軍省)　七二五　二九
○重村義一(海軍省)　七二五　二九
○坪野平太郎等(文部省)　七二五　二九
○三上參次等(東京帝國大學)　七二五　二九
○中村修永(會計檢査院)　七二五　二九
○三原威吉(大分縣)　七二五　二九
○鈴木豐太郎等(賞勳局)　七五三　三〇
○丸尾錦作等(宮內省)　七五三　三〇
○沼安治等(內務省)　七五三　三〇
○加藤正義等(大藏省)　七五三　三〇
○戶次述男等(陸軍省)　七五三　三〇
○德平英勝等(司法省)　七五三　三〇
○岩谷英太郎等(文部省)　七五三　三〇
○越智誠二等(遞信省)　七五三　三〇
○中隈敬藏等(會計檢査院)　七五三　三〇
○工藤齊(山梨縣)　七五三　三〇
○大野悅太郎(秋田縣)　七五三　三〇
○寺田永松(熊本縣)　七五三　三〇

○宮廷錄事

○行幸　九　一
○皇后宮行啓　九　一
○皇后宮行啓仰出　五三　二
○拜謁竝賢所參拜　八一　三
○皇族發著　八一　三
○皇后宮行啓　八一　三
○幣帛發遣　一〇四　四
○皇后宮行啓　一三五　五
○謁見　一六五　六
○午餐下賜　一六五　六
○御救恤(北海道)　一六五　六
○謁見　一六五　六
○拜謁竝賢所參拜　一八五　八
○親任式　一八五　八
○皇族發著　一八五　八
○皇后宮行啓　一八五　八
○韓國東宮行啓　二一一　九
○皇族發著　二一一　九
○御陪食　二一一　九
○拜謁竝賢所參拜　二三四　一〇
○皇族發著　二三四　一〇
○皇后宮行啓仰出　二五四　一一
○皇族發著　二八七　一二
○同上　二八七　一二
○皇后宮行啓　三四二　一五
○皇后宮行啓仰出　三八三　一六
○拜謁竝賢所參拜　三八三　一六
○皇后宮行啓　三八四　一六
○拜謁竝天杯下賜　四〇三　一七
○皇后宮行啓仰出　四〇三　一七
○同上　四六八　一九
○皇后宮行啓　五一五　二二
○皇后宮行啓仰出　五七〇　二三
○拜謁　五七〇　二三
○皇族發著　五九四　二四
○皇后宮行啓　六三〇　二五
○節折大祓次第　六六七　二六
○皇后宮行啓仰出　六六七　二六
○謁見　六六七　二六
○皇族發著　六六七　二六
○謁見　六九七　二七
○東宮同妃御引見　六九七　二七
○皇族發著　七二五　二九
○皇后宮行啓仰出　七五三　三〇
○迪宮淳宮光宮御成　七五四　三〇
○拜謁竝賢所參拜　七五四　三〇

○彙報

○官廳事項

○官吏發著　九　一
○蘭國公使館外交官補離任　五三　二
○官吏改姓　五三　二
○官吏發著　五三　二
○神戶駐在亞國副領事御認可　八一　三
○應聘　八一　三
○官吏發著　八一　三
○休職滿期　一〇五　四
○官吏發著　一〇五　四
○警察署移轉(尾道及上局)　一三五　五
○應聘　一三五　五
○休職滿期　一三五　五
○官吏發著　一三五　五
○同上　一六五　六
○同上　一八五　八
○教職改姓　二一一　九
○官吏發著　二一一　九
○同上　二三七　一〇
○白國公使館書記官昇任　二五四　一一
○在橫濱祕國總領事館書記生任命　二五四　一一
○官吏發著　二五七　一一
○改正「ジェネヴァ」條約ニ關スル關係文書　二八七　一二
○官吏發著　二九四　一二
○神戶駐在英國總領事御認可　三二〇　一三
○休職滿期　三二〇　一三
○官吏發著　三二三　一三
○帝室林野管理局青森支廳移轉　三四二　一五
○官吏發著　三四八　一五
○瑞西國公使賜暇歸國等　三八四　一六
○官吏發著　三八七　一六
○同上　四〇七　一七
○同上　四四〇　一八
○六週間陸軍現役ニ關スル照會(外務省及陸軍省間往復)　四六八　一九
○官吏發著　四七一　一九
○休職滿期　四九三　二〇
○教職改姓(田中庄三郎)　四九三　二〇
○官吏發著　四九三　二〇
○同上　五二九　二二
○橫濱駐在希臘國領事離任　五七一　二三
○應聘　五七一　二三
○歷官　五七一　二三
○官吏發著　五七四　二三
○市長就任　五九五　二四
○官吏發著　五九八　二四
○英國大使館日本語書記官歸國　六二〇　二五
○在大阪英國副領事館開設　六三〇　二五
○橫濱駐在瑞西國總領事賜暇歸國　六三〇　二五
○伯國公使館附武官著任　六三一　二五
○官吏發著　六三四　二五
○應聘　六六七　二六
○官吏發著　六七〇　二六
○下關駐在獨國副領事御認可　六九七　二七
○神戶駐在西國名譽副領事任命　六九八　二七
○米國常設仲裁裁判官指命　六九八　二七
○哥倫比亞國常設仲裁裁判官指命　七〇〇　二七
○華族隱居(子爵澁澤)　七〇〇　二七
○官吏發著　七二八　二九
○同上　七五四　三〇
○英國大使館醫官交迭　七五四　三〇
○獨國大使館外交官補歸任　七五四　三〇
○京城駐在獨國總領事賜暇歸國　七五四　三〇
○米國大使館日本語書記官補任命　七五四　三〇
○應聘　七五四　三〇
○歷官　七五四　三〇
○文部省年報摘要(第三十四年報　未完)　二三四　一〇、二五四　一一、二九一　一二、三二〇　一三、三四二　一五、三八四　一六、四〇三　一七、四三七　一八、四六八　一九、四九一　二〇、五二五　二二、五七一　二三、五九五　二四、六三一　二五、六六七　二六、六九八　二七、七二五　二九、七五四　三〇
○官吏發著　七五六　三〇
○官吏死去　九　一
○官吏卒去及死去　五三　二
○同上　一三五　五
○官吏卒去　一六五　六
○官吏死去　二一一　九
○同上　二五七　一〇

○官吏等死去　二五八　一一
○官吏死去　二九四　一二
○同上　三二三　一三
○同上　三四八　一五
○同上　三八七　一六
○同上　四四〇　一八
○同上　四七二　一九
○同上　五七四　二三
○同上　五九八　二四
○同上　六七〇　二六
○同上　七〇一　二七
○同上　七二八　二九

●判決

○特許局審決(第一二二三號)　七三　二
○同上(第一三二號)　八一　三
○同上(第一三〇三號)　一〇五　四
○同上(第一二二五號)　一八五　八
○同上(第二四八九號乃至第四九九三號)　二九四　一二
○同上(第一〇一三號)　三四八　一五
○同上(第一七六二號)　四四〇　一八
○同上(第一九四三號)　四九三　二〇
○同上(第一〇一三號)　五二九　二二
○海員審判所裁決(高等及東京、大阪、長崎、函館地方)　五二九　二二
○特許局審決(第一一三五號)　五七四　二三
○同上(第一九一二八號)　五九八　二四
○同上(第一〇二號)　七〇一　二七
○同上(第一〇三四號)　七五七　三〇

●司法、警察及監獄

○死刑執行　八二　三
○同上　一〇五　四
○辯護士名簿登錄換　一〇五　四
○放免　一六五　六
○死刑執行　一六五　六
○破産管財人解任　一六五　六
○裁判所及檢事局取扱件數(四月)　一八六　八
○死刑執行　二一一　九
○辯護士名簿登錄取消　二三七　一〇
○破産管財人任命　二三七　一〇
○判決確定(東京)　三四八　一五
○辯護士名簿登錄取消　三四五　一五
○公證人任命　三四五　一五
○死刑執行　三八七　一六
○辯護士名簿登錄取消　三八七　一六
○破産管財人任命　三八七　一六
○放免　四四一　一八
○死刑執行　四四一　一八
○破産管財人任命　四四一　一八
○同解任　四四一　一八
○死刑執行　四七二　一九
○辯護士名簿登錄換　四九四　二〇
○同登錄取消　四九四　二〇
○公證人解任　五三〇　二二
○死刑執行　五九八　二四
○辯護士名簿登錄　五九八　二四
○同登錄取消　五九九　二四
○破産管財人任命　六三五　二五
○特赦　七〇二　二七
○辯護士名簿登錄取消　七二九　二九
○破産管財人任命　七二九　二九
○發賣頒布停止(いせよみ新聞)　九　一
○出火(香川縣)　九　一
○韓國在留禁止　五四　二
○清國在留禁止　八二　三
○豫戒命令解除(兵庫縣)　八二　三
○出火(東京府)　八二　三
○豫戒命令解除(栃木縣)　一〇五　四
○出火(栃木縣)　一〇五　四
○同上(北海道、靜岡縣及兵庫縣)　一三五　五
○同上(北海道及山形縣)　一六五　六
○同上(長野、秋田二縣)　一八八　八
○韓國在留禁止　二一一　九
○清國在留禁止　二一二　九
○出火(北海道及山形縣)　二一二　九
○同上(山形縣)　二九六　一二
○同上(同上)　三三三　一三
○同上(北海道及廣島、福井、鳥取、愛媛縣)　三八七　一六
○同上(長野、岩手二縣)　四四一　一八
○同上(東京府)　四七二　一九
○清國在留禁止　四九四　二〇
○出火(東京府)　四九四　二〇
○韓國在留禁止　五三〇　二二
○發賣頒布停止(滑稽新聞)　五三〇　二二
○出火(北海道)　五三〇　二二
○同上(北海道、大阪府及東京府)　五七四　二三
○同上(東京府)　五九九　二四
○發賣頒布停止　六三五　二五
○出火(岐阜縣)　六三五　二五
○同上(東京府)　六七〇　二六
○清國在留禁止　七〇二　二七
○出火(鳥取縣)　七〇二　二七
○同上(北海道)　七二九　二九
○清國在留禁止　七五七　三〇
○出火(北海道、青森縣及新潟縣)　七五七　三〇
○在監人員(四月末現在)　二三七　一〇
○囚人刑名別(同上)　二五八　一一
○囚人罪名別(同上)　二九六　一二
○公證人死去　一〇五　四
○同上　二三七　一〇

●褒賞

○綠綬褒章下賜　九　一
○綠藍綬褒章下賜　一六五　六
○藍綬褒章下賜　二一二　九
○特例賞杯下賜　三三三　一三
○紅綬褒章賜與　四七二　一九

○陸海軍

○水路告示第二千五十號　九　一
○生徒卒業(陸軍士官學校)(陸軍省)　一〇　一
○軍艦發著(海軍省、長崎縣)　二二　一
○交通兵旅團司令部移轉(陸軍省)　五四　二
○蹄鐵術卒業(騎兵第九大隊)(同)　五四　二
○軍艦發著(海軍省)　五四　二
○蹄鐵術卒業(騎兵第十二聯隊)(陸軍省)　八二　三
○所在不明徵兵終決處分未濟者(岡山縣)　八二　三
○軍艦發著(海軍省、長崎縣)　八三　三
○東京癈兵院移轉(陸軍省)　一〇五　四
○士官候補生配賦(陸軍中央幼年學校)(同)　一〇五　四
○生徒卒業(同上)(同)　一〇七　四
○軍艦發著(海軍省)　一〇八　四
○後備役編入(陸軍省)　一三五　五
○學生入校(陸軍砲工學校)(同)　一三五　五
○生徒退校(陸軍士官學校)(同)　一三五　五
○軍艦發著(海軍省)　一三六　五
○簡閱點呼(第六師管)(陸軍省)　一六六　六
○軍艦發著(海軍省)　一六六　六
○水路告示第二千五十一號　一八九　八
○岐阜衛戍病院移轉(陸軍省)　一八九　八
○簡閱點呼施行日變更(第六師管)(同)　一八九　八
○軍艦發著(海軍省)　一八九　八
○千葉衛戍病院位置(陸軍省)　二一一　九
○豫備役編入(同)　二一一　九
○後備役編入(同)　二一一　九
○退役(同)　二一一　九
○韓國駐箚軍人死亡者(同)　二一一　九
○生徒退校(陸軍士官學校)(同)　二一一　九
○簡閱點呼施行日割變更(第十八師管)(同)　二一二　九
○軍艦發著(海軍省)　二一二　九
○同上(同)　二三七　一〇
○水路告示第二千五十二號　二五八　一一
○退役(海軍省)　二六〇　一一
○學生入校(陸軍砲兵工兵學校)(陸軍省)　二六〇　一一
○蹄鐵術卒業(騎兵第十八聯隊)(同)　二六〇　一一
○軍艦發著(海軍省)　二六〇　一一
○水路告示第二千五十三號　二九六　一二
○步兵第三旅團司令部及澎湖島重砲兵大隊移轉(陸軍省)　二九七　一二
○不要徵兵終決處分者(長崎縣)　二九七　一二
○軍艦發著(海軍省)　二九七　一二
○生徒採用(海軍機關學校)(同)　三二三　一三
○簡閱點呼(第十一師管)(陸軍省)　三二三　一三
○軍艦發著(海軍省)　三二四　一三
○生徒退校(陸軍士官學校、陸軍中央幼年學校)(陸軍省)　三四八　一五
○簡閱點呼(第一、第十四師管)(同)　三四八　一五
○軍艦發著(海軍省)　三四九　一五
○水路告示第二千五十四號　三八八　一六
○簡閱點呼(第十二師管)(陸軍省)　三八九　一六
○所在不明徵兵終決處分未濟者(宮城縣)　三八九　一六
○同未濟者異動(富山縣)　三八九　一六
○不要徵兵終決處分者(同)　三八九　一六
○軍艦發著(海軍省)　四〇七　一七
○退役(同)　四〇七　一七
○韓國駐箚軍人死亡者(陸軍省)　四〇七　一七
○所在不明徵兵終決處分未濟者異動(香川縣)　四〇七　一七
○不要徵兵終決處分者(同)　四〇七　一七
○軍艦發著(海軍省)　四〇七　一七
○韓國駐箚軍人死亡者(陸軍省)　四四一　一八
○軍艦發著(海軍省)　四四一　一八
○水路告示第二千五十五號　四七二　一九
○召集佐官入校(陸軍砲兵射擊學校)(陸軍省)　四七二　一九
○簡閱點呼(第十師管)(同)　四七五　一九
○軍艦發著(海軍省)　四七五　一九
○水路告示第二千五十六號　四九四　二〇
○同第二千五十七號　四九六　二〇
○不要徵兵終決處分者(靜岡縣)　四九七　二〇
○軍艦發著(海軍省、長崎縣)　四九八　二〇
○所在不明徵兵終決處分未濟者(宮城縣)　五三〇　二二
○軍艦發著(海軍省)　五三〇　二二
○水路告示第二千五十八號　五七四　二三
○生徒卒業(陸軍士官學校)(陸軍省)　五七七　二三
○軍艦發著(海軍省)　五七七　二三
○同上(同)　五九九　二四
○水路告示第二千五十九號　六三五　二五
○山砲兵第一大隊移轉(陸軍省)　六三七　二五
○韓國駐箚軍人死亡者(同)　六三七　二五
○生徒退校(陸軍士官學校)(同)　六三七　二五
○簡閱點呼(第五、第七師管)(同)　六三七　二五
○不要徵兵終決處分者(茨城縣)　六三八　二五
○軍艦發著(海軍省)　六三八　二五
○同上(海軍省、長崎縣)　六七〇　二六
○工兵第八大隊及盛岡衛戍病院位置(陸軍省)　七〇二　二七
○韓國駐箚軍人死亡者(同)　七〇二　二七
○簡閱點呼(第九師管)(同)　七〇二　二七
○軍艦發著(海軍省)　七〇二　二七
○水路告示第二千六十號　七二九　二九
○韓國駐箚軍人死亡者(陸軍省)　七三〇　二九
○不要徵兵終決處分者(宮崎縣)　七三〇　二九
○軍艦發著(海軍省、長崎縣)　七三〇　二九
○學生退校(陸軍砲兵工兵學校)(陸軍省)　七五八　三〇
○所在不明徵兵終決處分未濟者(群馬縣)　七五八　三〇
○軍艦發著(海軍省)　七五九　三〇
○日本赤十字社錄事(宮內省)
名譽社員推薦　五四　二
金杯贈與　五四　二
第十六回社員總會　二六〇　一一
有功章授與　五三〇　二二
特別社員推薦　五三〇　二二
銀杯贈與　五三〇　二二
木杯贈與　五三一　二二

○學事

○實業教育費補助(石川縣鹿島郡立農學校)　五四　二
○帝國圖書館月報(五月)(文部省)　一〇八　四
○東京教育博物館來觀人員(四月)(同)　一三六　五

6月 目録

○東京帝國大學附屬圖書館寄贈書籍上附(同)　一六六　六
○東京女子高等師範學校行啓御模樣(同)　二一二　九
○東京女子高等師範學校規則中改正(同)　二一三　九
○實業教育費補助廢止(三重縣立三重縣農林學校)(同)　二六二　一一
○帝室博物館來觀人員(東京・京都・奈良)五月(宮內省)　二六二　一一
○留學生歸朝(文部省)　二六二　一一
○教員免許狀授與 自三月三十日至五月七日(同)　二九八　一二
○特別賞金寄附(東京高等學校)(同)　三〇三　一二
○小學校二部教授ニ關スル調査(京都女子高等師範學校附屬小學校)(同)　三〇〇　一二／三二四　一三
○京都帝國大學附屬圖書館寄贈書 五月(同)　三四九　一五
○帝國學士院部會及總會(同)　三九〇　一六
○入學許可(第七高等學校造士館・第八高等學校・東京外國語學校)(同)　四九八　二〇
○留學生歸朝(同)　五〇〇　二〇
○小學校教育普通免許狀授與 自四十年十月十八日至四十一年五月三十日(同)　五三一　二二
○學生卒業(東京帝國大學工科大學)(同)　五七七　二三
○講習修了證書授與(第九回講習會)(同)　五九九　二四
○大日本史料出版(東京帝國大學文科大學)(同)　五九九　二四
○講師解囑(京都帝國大學)(同)　七三〇　二九
○醫術開業試驗第一回(同)　七三〇　二九
○藥劑師試驗上同(同)　七三〇　二九
○東北帝國大學農科大學紀念式(同)　七五九　三〇
○學位授與(笠井眞三・二村…・新井…)(同)　七六〇　三〇
○經濟學教授要目取調報告(同)　七六三　三〇

○財政

○國債額 五月末(大藏省)　一三六　五
○國債登錄額 五月末現在(同)　一六六　六
○公債社債平均價格 五月(同)　一六六　六
○全國各種銀行現立調 五月末(同)　一六六　六
○國庫歲入歲出現計(同)　二一三　九
○貨幣製造高竝試驗結果 五月(同)　二三七　一〇
○外國貿易前年對照概表 同上(同)　二六二　一一
○臨時軍事費會計檢查成績書(會計檢查院)　三二六　一三
○外國貿易月表抄 五月(大藏省)　四〇七　一七
○通貨流通高 五月末(同)　五七七　二三
○同上 自一月至五月(同)　五九九　二四
○金利景況 四月(同)　五九九　二四

○產業

農事

○京都蠶業講習所蠶況 第五報(農商務省)　五四　二
○流行性鵞口瘡(北安曇郡・平…)　八三　三
○補助金交付(東京…試驗場)(同)　一〇八　四
○東京蠶業講習所蠶況 第四報告(同)　一八九　八
○補助金交付(栃木縣農事試驗場)(同)　一九〇　八
○農事試驗場農事講習所經費豫算(同)　一九〇　八
○麥作狀況 四十一年豫想(同)　二一三　九
○京都蠶業講習所蠶況 第六報(同)　二三八　一〇
○東京蠶業講習所行啓御模樣(同)　三〇三　一二
○農會補助金交付 四十一年度(同)　三〇三　一二
○流行性鵞口瘡(同)　三二六　一三
○東京蠶業講習所蠶況 第五報告(同)　三四九　一五
○補助金交付(青森、島根、鳥取、石川、新潟縣農事試驗場)(同)　三五〇　一五
○綠茶製造試驗(靜岡縣農事試驗場)四十年度(同)　三五〇　一五
○京都蠶業講習所蠶況 第七報(同)　四〇八　一七
○東京蠶業講習所蠶況竝收繭報告 四十一年(同)　四四一　一八
○茶樹栽培試驗(靜岡縣農事試驗場)四十年度(同)　四四二　一八
○獸醫業停止(同)　五〇〇　二〇
○春蠶景況 四十一年(同)　六〇四　二四
○獸疫 五月(同)　六三八　二五
○畜牛結核病檢查成績 四十年(同)　七三〇　二九

商事

○純金相場 自五月二十五日至同三十日　五四　二
○磅相場 上同　五四　二
○東京米穀取引所定期賣買高 上同　一六七　六
○米麥相場 五月下半月(東京府)　一六七　六
○深川倉庫在米高 上同(同)　一六八　六
○純金相場 自六月一日至同六日　二一四　九
○磅相場 上同　二一四　九
○純金相場 自六月八日至同十三日　三九〇　一六
○磅相場 上同　三九〇　一六
○役員認可(京都商業會議所)(農商務省)　五〇〇　二〇
○同上(豐橋商業會議所)(同)　五三二　二二
○米麥相場 六月上半月(東京府)　五三五　二二
○東京米穀取引所定期賣買高 上同(同)　五三六　二二
○深川倉庫在米高 上同(同)　五三六　二二
○純金相場 自六月十五日至同二十日　五七八　二三
○磅相場 上同　五七八　二三
○役員認可(長野商業會議所)(農商務省)　六〇五　二四
○肥料販賣狀況 三十九年(同)　五三二　二二／六〇五　二四
○農商務省商品陳列館景況 五月(同)　六三八　二五
○純金相場 自六月二十二日至同二十七日　七六四　三〇
○磅相場 上同　七六四　三〇

工事

○醬油十日間釀造法(文部省)　一二　一
○度量衡器製作販賣免許狀下付 四月(農商務省)　一四　一
○醬油釀造改良要領(大藏省)　一〇八　四
○生絲檢查月報 五月(農商務省)　一一一　四
○補助金交付(工業試驗場・工業講習所)(同)　三九〇　一六
○同上(同)　四〇八　一七
○度量衡器製作販賣免許狀下付等 五月(同)　六一〇　二四

漁業

○生徒修業(水產講習所)(農商務省)　二六三　一一
○水產養殖試驗(滋賀縣水產試驗場)四十年度(同)　三二六　一三
○稻田養鯉試驗成績 四十年度(同)　四〇八　一七／四四六　一八

鑛業

○鑛業事項(農商務省)　一五　一
○同上(同)　五四　二
○同上(同)　五四　二
○同上(同)　八三　三
○同上(同)　一一一　四
○砂鑛採取業許可(同)　一一一　四
○鑛業事項(同)　一三六　五
○同上(同)　一六八　六
○同上(同)　一九一　八
○同上(同)　二一四　九
○同上(同)　二三八　一〇
○同上(同)　二六三　一一
○同上(同)　三二六　一三
○同上(同)　三五二　一五
○同上(同)　四一四　一七
○同上(同)　四五一　一八
○同上(同)　四七五　一九
○同上(同)　五〇〇　二〇
○砂鑛採取業許可(同)　五三六　二二
○鑛業事項(同)　六一二　二四
○同上(同)　六三九　二五
○同上(同)　六七〇　二六
○同上(同)　七三一　二九
○同上(同)　七六四　三〇
○特許商標登錄 自五月一日至同十日(農商務省)　一六　一
○特許代理業者名簿登錄(同)　一一一　四
○實用新案登錄 自五月十一日至同二十日(同)　一一一　四
○特許代理業者名簿登錄(同)　一三七　五
○特許、商標登錄 自五月十一日至同二十日(同)　一六八　六
○特許年限滿了 五月(同)　一九一　八
○實用新案登錄 自五月二十一日至同三十一日(同)　三〇四　一二
○特許、商標登錄 上同(同)　三五三　一五
○特許、商標專用權竝實用新案權讓渡等(同)　四一五　一七
○實用新案登錄 自六月一日至同十日(同)　四五一　一八
○特許商標登錄 自六月一日至同十日(同)　六一三　二四
○特許代理業者名簿登錄(同)　六三九　二五
○森林組合模範定款等(同)(未完)　七〇二　二七／七三一　二九／七六四　三〇

○通運

○官設鐵道收入概算旬報 自五月一日至同十日(遞信省)　一七　一
○船燈類請賣認可(同)　一八　一
○同請賣廢業(同)　一八　一
○同請賣人住所變更(同)　五五　二
○通常郵便物數 四十年十二月(同)　一三八　五
○官設鐵道收入概算旬報 自五月十一日至同二十日(同)　二一五　九
○船舶出入數 四月(横濱・神戶・門司)(同)　二一六　九
○船燈類請賣廢業(同)　二一六　九
○小包郵便物數 一月(同)　四一七　一七
○內國郵便爲替 三月(同)　四五五　一八
○外國郵便爲替 上同(同)　四七五　一九
○船燈類請賣認可(同)　四七五　一九
○郵便貯金 三月(同)　五〇一　二〇
○船舶現在數 五月末(同)　五〇二　二〇
○船燈類請賣認可(同)　五〇二　二〇
○官設鐵道收入概算旬報 自五月二十一日至同三十一日(同)　五七八　二三
○官設鐵道收入概算月報 五月(同)　六一四　二四
○停車場設置(中國鐵道株式會社)(同)　六四一　二五
○私設鐵道株式會社免許狀失效(同)　六七一　二六
○船燈類請賣廢業(同)　七〇三　二七
○船燈請賣廢業(同)　七三二　二九

○衞生

○傳染病患者及死亡者數 四月(關東都督府)　一一　一
○臺灣「ペスト」患者 自五月十一日至同二十日(內務省)　一三八　五
○傳染病患者及死亡者數 自五月十五日(同)　一六八　六
○同上 自五月二十一日至同二十五日(同)　三二六　一三
○臺灣「ペスト」患者 自六月三日至同九日(同)　四七六　一九
○傳染病患者及死亡者數 自五月二十五日(同)　五〇二　二〇
○臺灣「ペスト」患者 自六月十日至同十六日(同)　六一五　二四
○傳染病患者及死亡者數 自六月一日至同五日(同)　六四一　二五

○傳染病患者 五月(關東都督府)　六七一　二六
○講習證書授與(傳染病研究所)(內務省)　七〇三　二七
○傳染病患者及死亡者數 自六月六日至同十日(同)　七三二　二九

○雜事

○關領ドボニ於テ本邦人死亡ノ件(外務省)　八三　三
○移民取扱出張所設置(同)　一三八　五
○水難救濟會月報 四月(遞信省)　一六九　六
○臺灣「ペスト」患者 自五月二十七日至六月二日(內務省)　二六四　一一
○管長認可(淨土宗西山派)(同)　三〇四　一二
○移民取扱出張所設置(外務省)　三〇四　一二
○同營業廢止(三九商會)(同)　五〇三　二〇
○日本海員掖濟會月報 五月(遞信省)　五〇三　二〇
○移民業務代理許可證紛失(移民合資會社)(外務省)　六四二　二五
○移民取扱出張所設置(同)　七〇二　二七
○移民業務代理許可(同)　七〇四　二七
○外國旅券紛失及返納者 五月(同)　七三三　二九
○移民業務代理許可(移民合資會社)(同)　七三五　二九
○移民運送許可(同)　七三五　二九

○帝國議會

○貴族院

○選擧人名簿確定(宮內省)　八四　三
○伯爵議員當選(伯爵寺島誠一郎)　五三六　二二

○地方行政

○縣會(愛媛縣)　五五　二
○同上(愛知縣)　二三九　一〇
○同上(宮城縣)　三二七　一三
○市町村財政整理(三重縣)(內務省)　四一七　一七
○縣會議員當選(山梨縣)　七〇三　二七
○縣參事會(長野縣)　六七一　二六

○在外公館報告

○香港傳染病病況　一八　一
○英蘭銀行割引步合　一八　一
○倫敦銅商況 三月　一八　一
○世界銅產額 四十年　一九　一
○上海綿花及綿絲市況　五五　二
○孟買綿花市況　五五　二
○里昂生絲及羽二重市況等　五五　二
○杭州地方農作概況　五五　二
○東洋行寨粉運賃低落　五五　二
○傳染病週報 上海　八四　三
○上海傳染病病況　八四　三
○無錫繭相場　八四　三
○杭州地方養蠶概況　八四　三
○香港本邦紙幣及其他相場 自四月二十七日至五月九日　八四　三
○香港綿絲市況 自五月二日至同十五日　八四　三
○英印貿易發展策　八四　三
○本邦紅茶製造方法ニ關スル注意　一一一　四
○廣東輸入本邦品及價格　一一一　四
○厦門金銀塊及貨幣輸出入額 四月　一一三　四
○紐育經濟狀況 三月　一一三　四
○蘇州地方養蠶狀況　一三八　五
○杭州新絲市況　一三八　五
○孟買紡績業者大會概況　一三八　五
○紐育生絲羽二重及綿花市況　一三九　五
○福州新茶市況　一六九　六
○印度金產出高 四月　一六九　六
○世界銅產出及消費額竝相場　一七〇　六
○廣東生絲市況 自四月二十七日至五月十七日　一九三　八
○廣東生絲輸出數量等 四十年度　一九四　八
○里昂絹織物製產額 千九百七年　一九四　八
○香港傳染病病況　二一六　九
○盤谷傳染病病況　二一六　九
○上海綿花及綿絲市況　二一六　九
○孟買綿花市況　二一六　九
○無錫繭取引高　二三九　一〇
○杭州地方養蠶狀況　二三九　一〇
○暹國領海內燈臺新設ニ關スル告示　二三九　一〇
○爆發藥貯藏規則等　二四〇　一〇
○上海生絲市況　二六四　一一
○佛國製絲獎勵法成績 千九百六年　二六四　一一
○紐育生絲及綿花市況等　二六五　一一
○新嘉坡米況　二六五　一一
○ラングーン米況　二六五　一一
○柴棍米況　三〇四　一二
○上海傳染病病況　三〇四　一二
○廣東新繭相場　三〇四　一二
○廣東生絲市況 自五月十一日至同二十四日　三〇四　一二
○上海稅關外國貨幣換算相場 六月　三〇四　一二
○米國人造樟腦輸入稅ニ關スル件　三二七　一三
○傳染病週報 厦門　三二七　一三
○厦門「ペスト」發生　三二八　一三
○香港傳染病病況　三二八　一三
○香港綿絲市況 自五月十六日至同二十九日　三二八　一三
○印度綿花作柄 千九百七、八年度　三二八　一三
○上海經濟狀況 四月　三三一　一三
○新民府在留本邦人狀況　三二九　一三／三五三　一五
○香港本邦紙幣及其他相場 自五月十一日至同三十日　三五五　一五
○米國及フィリッピン島間航海ニ關スル件　三九〇　一六
○上海綿花及綿絲市況　三九〇　一六
○孟買綿花市況　三九〇　一六
○里昂生絲及羽二重市況　三九〇　一六
○上海金銀輸出入表 四月　三九一　一六
○倫敦銀塊市價 上同　三九一　一六
○倫敦銅商況 上同　三九一　一六
○香港丸坐礁　四一八　一七
○上海茶市況　四一八　一七
○漢口附近氣候及春作物狀況　四一八　一七
○ラングーン米況　四一八　一七
○新嘉坡金融狀況 三月　四一九　一七
○傳染病週報 上海、厦門　四五五　一八
○上海傳染病病況　四五六　一八
○印度「ペスト」病況 四月　四五六　一八
○湖南省春作狀況　四五六　一八
○紐育生絲及綿花市況　四五六　一八
○香港丸浮上　四七六　一九
○廣東傳染病病況　四七六　一九
○無錫及紹興地方養蠶狀況　四七六　一九
○印度金銀輸出入高 三月　四七七　一九
○印度銀貨鑄造高 上同　四七七　一九
○紐育經濟狀況 四月　四七八　一九
○世界蠶絲製產額 千九百七年　五〇三　二〇
○傳染病週報 天津　五〇三　二〇
○杭州新絲市況　五〇四　二〇
○伊國養蠶狀況　五〇六　二〇
○孟買經濟狀況 一月　五三六　二二
○汕頭「ペスト」病況　五三六　二二
○香港傳染病病況　五三六　二二
○孟買經濟狀況 二月　五三八　二二
○歐露商工業狀況　五七九　二三
○汕頭「ペスト」病況　五七九　二三
○上海綿花及綿絲市況　五七九　二三
○孟買綿花市況　五七九　二三
○里昂生絲市況　五七九　二三
○傳染病週報 上海　六一五　二四
○上海傳染病病況　六一五　二四
○無錫繭市況　六一五　二四
○蘇州新絲市況　六一五　二四
○福州新茶市況 自五月二十日至六月六日　六一五　二四
○廣東地方養蠶狀況　六四二　二五
○杭州新絲市況　六七一　二六
○伊國養蠶狀況　六七一　二六
○傳染病週報 天津　七〇四　二七
○江蘇省中農作物災害　七〇四　二七
○上海經濟狀況 六月　七〇四　二七
○傳染病週報 厦門　七三五　二九
○香港傳染病病況　七三五　二九
○ラングーン米況 自五月二十日至同二十六日　七三五　二九
○新嘉坡米況　七三六　二九
○孟買經濟狀況 三月　七三六　二九
○露國議會定期航海補助法案可決　七六五　三〇
○汕頭「ペスト」病況　七六五　三〇
○上海綿花及綿絲市況　七六六　三〇
○孟買綿花市況　七六六　三〇
○廣東生絲市況　七六六　三〇
○里昂生絲及羽二重市況　七六六　三〇
○紐育生絲及綿花市況　七六六　三〇

○觀象

○六月ノ氣候(文部省)　一九　一
○六月八日東京附近ノ降雹(中央氣象臺)　二四〇　一〇
○七月ノ氣候(同)　六四二　二五

○土地收用公告

○道路開鑿(鳥取縣鳥取市)(內閣)　二二　一
○道路改修(高知縣幡多郡)(同)　二二　一
○鐵道敷設(富山縣)(同)　一一五　四
○學校建設(岡山縣)(同)　一一五　四
○學校擴張(大阪府)(同)　一一五　四
○測量ノ爲メ立入ルヘキ土地指定(內務省)(山口縣)　一七一　六
○道路改修(兵庫縣神戶市)(內閣)　一九六　八
○道路開鑿及擴張(富山縣)(同)　一九六　八
○日本大博覽會場設置ニ要スル土地細目中削除(日本大博覽會事務局)(東京府)　二一七　九
○鐵道敷設(岩越鐵道)(福島縣)　三〇五　一二
○諸兵演習地設置(陸軍)(內閣)　三三四　一三
○道路改修(岐阜縣)(同)　三三四　一三
○道路開鑿(鳥取市)(鳥取縣)　三三四　一三
○諸兵演習地擴張(第四師團經理部)(滋賀縣)　四二〇　一七
○道路開鑿(青森縣青森市)(內閣)　四五七　一八
○軌道改築(横濱電氣鐵道株式會社)(神奈川縣)　四五七　一八
○軌道敷設(京阪電氣鐵道株式會社)(內閣)　五〇七　二〇
○鐵道敷設竝ニ鐵道川溝及道路變更(横濱鐵道株式會社)(神奈川縣)　六一五　二四
○鐵道敷設 上同(同)　六一六　二四
○軌道敷設(和歌山水力電氣株式會社)(和歌山縣)　七三九　二九

6月目録